大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可
昭和十二年四月十八日 (日曜日) 新京日日新聞 第五千百十二號 (一)

新京日日新聞
夕刊 四月十七日
本紙 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

滿獨通商協定改訂 結局圓滿に成立せん
第三國經由ドイツ商品の輸入もバーター制內に入る

駐滿ドイツ通商代表クノール氏は、シベリヤ經由來る十九日新京に着任の豫定で、康德會館內に設置される事務所において滿獨貿易促進のため事務を開始するとゝもに、協定更新期の六月一日を目前に控へ滿洲國政府と種々折衝をとげることゝなつた、一方滿洲國においても目下歐洲滯在中の大橋外交部次長が、該協定改訂に關して加藤通商代表とゝもにドイツ政府に對し種々說明交涉をなし、その結果最近請訓し來つたので外交部では財政部、實業部その他關係當局と協議を重ね近くベルリンの加藤通商代表宛訓電を發することになつた、すなはち現行の滿獨協定は滿期終了の期日たる五月卅一日に先立つこと二ヶ月以前に改訂交涉を開始すべしとする規定に從つて交涉は既に三月中よりベルリンに於て行れ來つたもので過去一ヶ年に近い實施の經驗に鑑みて兩國政府とも多少づゝの改善希望の事項を持出してゐるものとみられる、滿洲國側としては第三國經由のドイツ商品輸入の場合の手續き簡易化その他技術問題をも含んでをり、かつ滿洲國としては協定實施以來出來得るだけドイツ商品を輸入し、滿獨通商の圓滑を期することを切望し、最近においては國內における產業開發のためドイツ商品の輸入高は漸次增加の傾向を示してゐるに反し他方ドイツ側は爲替資金缺乏のため特產の輸入はかばかしからず、ために滿側のドイツ品輸入は滿側對ドイツ輸出額の四分の一を超過する狀態となるに至つたので、ドイツ側の特產買進みが特に要望せられてゐるまた第三國經由のドイツ商品輸入は明かにドイツ商品でありながら面倒な手續きをとらぬと該協定の計算に含まれることゝならないので、滿洲國側としてはこの不合理を是正せんとするものである、これに對しドイツ政府は該協定締結に際して日滿ブロツク對ドイツの貿易關係を基礎として輸出入の均衡を按配しドイツの對外爲替維持上支障を來さないやうとの建前をとつてゐるので、日本その他第三國經由のドイツ商品を計算に含ましむることに贊意を表してゐない、しかしながら今回の改訂交涉に際し滿獨双方とも同協定が兩國にとつて互に經濟的利益を齎らすのみならず精神的利得においても過去一年の經過に徵して兩國友好關係は著しく增進されるに至つたので、該協定改訂に當つても双方共により以上の通商圓滑をはかることを望んでゐるので協定改訂は技術的に難航をみても全般的に協定更新が齎らす好影響よりして圓滿に成立するものとみられてゐる

鋼材市價高騰に
暴利取締令發動の氣配看取

【東京國通】政府は鋼材價格の統制をはかるため今後鋼材市價が高騰する場合は暴利取締令を發動して市價の騰勢を抑制せんとする政策に出づる氣配が看取される、この影響を受けて買手は元安見越しから買控へ、賣手は品不足から消極的態度を持し、從つて取引は閑散であるが、概して呆氣味を呈し、丸鋼は高値二百六十圓より十六日には二百四十圓程度の低値を出現した、當分政府の政策に對する懸念から氣迷ひ商狀に推移するものとみる向が多い

"神風"號愈よ 歐洲各國首都訪問親善飛行

【ロンドン十六日發國通】クロイドン飛行場に機體を休めてゐた「神風號」は愈々歐洲大陸諸國首都訪問親善飛行の途に上ることゝなり十六日午前七時四十五分クロイドンの綠の芝生を蹴つて離陸、ベルギーの首都ブリユッセルに向つた

第二コースへ

【ブリユッセル十六日發國通】神風號は十六日午前九時五十四分ロンドンよりブリユッセル飛行場に安着、同日午後零時五分親善飛行第二の訪問地ベルリンに向けブリユッセルを出發した

ベルリン着

【ベルリン十六日發國通】神風號は十六日午後二時過ぎベルリン西方約三百廿キロのデトモルトの軍用飛行場に着陸同三時四十分同地を出發・午後五時ベルリンのテンペルホーフ飛行場に安着した

北平記者團東京見學

【東京國通】北平記者團は十六日午前下十條の王子製紙工場等を見學、午後市中各所を見物、夜は紅葉館の情報部主催招待宴に臨んだ、一行は廿日朝離京、箱根、京都、奈良の史蹟を觀光、廿六日午後十時四十八分京都發、下關へ向ふはずである

鹽川中佐等來滿

陸軍士官學校敎官鹽川步兵中佐、佐武騎兵中佐、土田步兵大尉の三氏は同校本年度全滿戰蹟旅行の先發準備のため、十六日午前九時四十分「はるびん」丸で來通した、本年度陸軍士官學校旅行團は生徒および職員五百餘名で、幹事甘糟少將に引率され、來る廿日頃東京發、朝鮮經由で渡滿、來通のはずである、なほ鹽川中佐一行は四、五兩日滯在、要港部その他と打合せの上、北行のはず

張總理訪鮮日程

朝鮮訪問の張國務總理は神吉總務廳次長、宮脇情報處長、松本秘書官、平山經理科長、張煥相囑託等を帶同し來る廿日新京出發、京城、咸興、長津江發電所、朱乙、羅南の各地および淸津、羅津、雄基の北鮮三港を視察し、廿九日歸任することゝなつたが、總理の視察日程は左の通りである

△四月二十日 午前八時新京發(ひかり)
△同 午後六時十分安東着、安東一泊
△四月廿一日 午前六時十分安東發(のぞみ)
△同 午後二時五十分京城着
△四月廿二日 京城滯在
△四月廿三日 京城滯在、總理招宴
△四月廿四日 午後三時五十分京城發
△同 午後十時五十二分咸興着、咸興一泊
△四月廿五日 午前九時咸興宿舍發、長津江發電所視察(自動車にて)

林首相第一聲

選擧肅正中央聯盟主催の選擧肅正演說會は十三日午後一時半より日比谷公會堂に開會林首相、河原田內相より選擧に對する政府の所信を述べた(寫眞は林首相の演說)

立候補届出

【東京國通】
△長野四區 小里頼永(中元)
△愛知二區 河本末吉(民新)
△山口一區 中島勝(政新)
△愛媛二區 馬越光(民新)
△青森一區 山浦武夫(政新)
△島根一區 高橋圓三郎(政新)

立候補辭退

△高知一區 中谷貞頼(政元)
△靜岡一區 小久江美代(民前)
△青森一區 室岡省三(民新)
△鹿兒島二區 永田與族二(中新)
△熊本一區 荒川盛郷(中新)
△東京六區 百々已之助(中新)

親日米人ウイリアム氏等來滿

米國オリンピック委員にして第十二回オリンピック東京開催に關しても斡旋盡力するところ尠くなかつた親日家ウイリアム・メー・ガーランド氏夫妻は子息J・ガーランド氏夫妻並びに夫人の親友アンドルフ・ハンチントン・マイナー夫人を帶同、東洋觀光の旅に上り一行は十五日橫濱到着內地各地を周遊後五月四日朝鮮經由奉天着、それより北支天津、北京を觀察して歸途につくはずであるが、同氏の日本に有する友情に對しては早くも各地で熱誠な歡迎準備が行はれてゐる

熊本幼年學校出身將校へ

本紙十五日附夕刊所報の床しき師弟愛エピソード=鮮滿北支各地に活躍せる熊本幼年學校出身將校が母校で薫陶を受けた宇野東風(七九)山崎兎茂吉(七一)池內源七(六七)香村茂富(六四)の四敎授がなほ高齡鑠々として遙かに吾が敎へ子の大陸發展の樣を眺め、それのみを唯一の老後の樂しみとしてゐる高潔なる國士としての人格と長年敎育に盡瘁された勞苦に對し師恩の萬分の一に報いんと相謀つて鮮滿北支方面の觀察旅行に招待することゝなり、近來稀なる美談として各方面の話題を賑はしてゐるが、熊本幼年學校は現在廢校されてをり出身將校の同窓名簿も不備なため鮮滿支に亙つて完全なる連絡がとれないでゐる憾があるので、此の際關係者は現役と否とを問はず一應關東軍司令部泉副官宛通知連絡される樣望まれてゐる

宮中觀櫻會催さる

【東京國通】宮中觀櫻會は春酣の十六日、名花咲き誇る新宿御苑に於て天皇、皇后兩陛下行幸啓の下に內外の文武百官八千餘名を召され、いとも晴れやかに催させられた、天皇 皇后兩陛下には百武侍從長、松平宮相以下側近者を隨へさせられ略式自動車鹵簿にて午後二時卅分宮城御出門、諸員奉迎裡に行幸啓、正門より入御、新宿御苑に着御あらせられ、御先着の各皇族方に御對面、やがて御揃ひにて賜謁場へ向はせられベルギー大使バッソン・ピエール夫妻を始め各國大公使、林首相以下顯官等に賜謁、特に十五日來朝してお召の光榮に浴したヘレン・ケラー女史、ガーランド氏、デンマークの理學者ボアー博士等にも謁見仰付られたが、ケラー女史を始め一同の感激は殊に深かつた、かくて兩陛下にはしばし今を盛りの櫻花を御觀賞あらせられ、天機殊のほか麗はしく午後三時五十分諸員奉迎裡に御苑を御發、宮城に還御あらせられた

熙宮相今夕歸京

溥傑中尉の婚禮大儀に列席のため東上中であつた熙宮內府大臣は十七日午後六時二十分着あじあで歸京の豫定である

人事往來

京着

▲白石靜江氏(滿鐵)十六日來京ヤマトホテル
▲廣岡勝治氏(同)同
▲佐々木高俊氏(僧侶)同
▲柏木貫一氏(商)同
▲芳賀惣治氏(會社員)同
▲大貫吉三氏(帝國製麻)同
▲河路寅三氏(洋畫家)同
▲中谷武雄氏(大汽)同
▲高山謙一氏(同)同
▲人見雄三郎氏(總局文書課長)同
▲細野繁勝氏(滿日)同
▲高田友吉氏(會社員)同
▲矢作幸吉氏(同)同
▲石丸五郎氏(同)同
▲右田正敏氏(同)同
▲矢橋春藏氏(滿洲發明協會)同
▲米倉三樹三氏(滿洲釀造)同蓬萊ホテル
▲藤井義夫氏(商)同
▲竹內好輔氏(ビユーロー大連案內所)同國都ホテル
▲西田鶴高夫氏(同奉天案內所)同
▲藤川繁次郎氏(歌舞)同
▲佐藤剛藏氏(朝鮮總督府)同
▲大谷丑太郎氏(商)同
▲鱸本博司氏(パラマウント)同
▲岩田貞次郎氏(康德製粉)同
▲相川泰亮氏(滿炭)同
▲大山豪氏(實業家)同
▲高田正雄氏(會社員)同
▲田中秀一氏(營口航政局)同
▲村井啓次郎氏(大通火災海上保險社長)同
▲東島善吉氏(日滿パルプ)同
▲藤井武夫氏(東拓)同
▲上郡山丸郊氏(農業)同
▲古舘尚也氏(滿鐵)同
▲關野芳造氏(貿易商)同
▲加藤郁哉氏(ビユーロー滿洲支部)同
▲藤末慶三氏(同)同愛國ホテル
▲三川克己氏(香川縣廳)同
▲杜塚巖氏(同)同
▲石原秀隆氏(高知市役所)同
▲高島勝太郎氏(商)同
▲高島尚一氏(同)同
▲池田高保氏(會社員)同
▲箇田政好氏(請負業)同
▲谷口貞雄氏(滿鐵)同國都ホテル
▲早崎和市氏(商)同
▲黑水泰治氏(請負業)同
▲芝野千秋氏(商)同
▲渡邊彌太郎氏(總局)同

出發

▲石川正作氏 十六日發奉天へ
▲染谷保藏氏 同
▲谷山隆男氏 同
▲石村長七氏 同
▲梅津理氏 同
▲近藤勝次郎氏 同
▲三浦正夫氏 同
▲米倉清三郎氏 同
▲大橋正己氏 同
▲平山貞數氏 同
▲堀江元一氏 同
▲赤倉康氏 同
▲大西正弘氏 同
▲宗像成一郎氏 同
▲山田藤一郎氏 同
▲中島俊雄氏 同
▲小野弘一氏 同
▲奧平貞信氏 同大連へ
▲後藤良氏 同
▲河野充氏 同吉林へ
▲吉田省次郎氏 同
▲宮關義智氏 同
▲陣ノ內德治氏 同
▲長谷川成海氏 同公主嶺へ
▲入部豐雄氏 同
▲中上川太郎氏 同本溪湖へ
▲近藤金次郎氏 同ハルビンへ
▲武居郷一氏 同大連へ
▲淸原秀雲氏 同
▲阿部菊治氏 同奉天へ
▲福渡七郎氏 同ハルビンへ
▲伊藤祐雄氏 同
▲中瀨米市氏 同
▲楠本高八氏 同
▲岡崎俊雄氏 同チチハルへ
▲大關鐵夫氏 同吉林へ
▲西成忠氏 同奉天へ
▲西島道助氏 同牡丹江へ
▲安井寨治氏 同
▲千葉一良氏 同承德へ
▲上木彌一郎氏 同ハルビン
▲秋山平一氏 同奉天へ
▲曾我虞美氏 同大連へ
▲古川義一氏 同
▲松本三平氏 同
▲松井淺市氏 同東京へ
▲谷井陽之助氏 同

その日/\

□ 經濟上の提携も固かれと、滿獨通商協定の改訂好望なのは結構
□ ソ聯の新しい東方策、先づ南京に動いて、それから英米佛を誘ふ
□ 集團的平和保障、それが今はソ聯に取り上げられるのだからその變貌も大したもの
□ 映畫「戰線に映ゆ」がわれらの前にある時、日本では政黨人選擧戰に狀えてゐる
□ 春雪のあと、ラヂオに松花江の流氷を聽くのも滿洲的な季節の味はひ

歌はぬ樂譜 (上映)

山中峯太郎
永門讓二 畫

再び會ひて(二) (百十八)

小ぢんまりしてゐ新築の、二階家だつた。月三十八圓の貸家を借りて、岡澄江は、道子を引取り、一人の女中をおいて、母さ子が一緒に、同じ家に生活して行かうさするのだつた。

堅實で生きて行かう!

――どんなに苦しい棘の路であらうさ、母子いつしよに生きて行かうさする。

母の自分にさつて、これこそ、新な生き甲斐のある出發だつた。澄江は、今まで、まるで秘密の圍ひ者のやうにされた、井上厚藏の手から、やつさ絶縁し得た、解放された悦びを、そしてこれからの生活苦を、同時に感じてゐた。

――女流聲樂家の生活苦。外は華やかに見えながら、いかにも內は苦しい。それは舞臺や銀幕に現れる女性の誰が、誰も初めに苛責される、言はゞ生活の試練なのだつた。

――何さいつても、人氣商賣なのだから。

現實に『商賣』ださ自覺して見るさ、何よりも宣傳されることが、生活苦をゆるめる第一の道だつた。

幸ひに、その點、澄江は、レコード會社さ、新にタイアツプすることが出來た。その會社さ握手して、今度、公會堂に獨唱會を開く。このデビユーによつて、再び人氣を上げ得るならば、また、會社さ專屬の契約も、きつさ結ばれるであらう。

――道子!

この子を、育てゝ行かねばならぬ。母の自分にさつて、今度のデビユーこそ、復活すべき生活の分れ路だつた、眞劍な分岐點に、今度こそ立つ澄江は、この眞劍な獨唱會を前にして、夜も眠れないほど氣持ちが冴え冴えきつてゐた。

岡澄江の再生。

さうした記事が新聞に載せられた。小さな記事であつても、それだけでも宣傳された氣づよい滿足が、澄江を、この日の朝から、歡喜に悅ばせてゐた。たゞ一つ、東京××の記事に、箱根の蔦屋旅館のことなぞが、特に書かれてゐる。これが、澄江自身に、不思議な感じがして。

――誰が、こんなことを、記者に知らせたのだらう?

箱根で病氣した、あの時の苦しかつた事を、思ひ出して見るさ

――村井俊子!

すつかり兩方から氣が合つて、親密にしてゐた、あの俊子さんの外に、澄江は心當りがなかつた。

――その後は、すつかり、會はずにゐるけれさ……。

會つて見たい人が、その村井俊子だつた。同、それよりも、もう一人

――本野……石田忠夫。

自分ながら熱烈に愛してゐた、そのまゝ別れてしまつた石田忠夫その人に、今こそ會ひたい澄江だつた。

――今こそ!

井上厚藏の手から離れた、今こそ、自由に、石田忠夫と會ひたいのだつた。

――もう誰にも妨げられない。

石田忠夫その人を思ふさ、澄江は今も、熱しい思慕にそゝられた。

――あの俊子さんに、ことづけたハンドバツクは、さうなつたかしら?

中に入れて置いた樂譜、石田が作曲したものだつた。それさ、自分の思ひを書きつゞつておいた手紙を、石田が讀んでくれたならば、それだけで本望のやうに、自分は病中に思ひ込んでゐた。が

――今は、もう……。

今は、ふたゝび世に立たうさする、自由な境遇になつて見るさ

――石田さんに會ひたい!

會つて、すべてを話し、自分の少しも變つてゐない愛を、今こそ直接に告げたい。澄江は、この惱みさ、あこがれに激しく動かされて居るのだつた。

全新京武の精鋭 覇を競ふは明日

火花を散らす猛練習續く 電業支店に優勝旗陳列

十八日午前八時より八島小學校に於て開催される本社主催第一回全新京武道大會は愈よ明日となり各團體共部員の激勵に劍尖火花を散らし肉彈相うつ壯烈な稽古に精進してゐるが本社ではこの榮えある日の準備全くなり繰り擴げらるゝ決戰の日を待つてゐる、全新京武道界の榮譽をたゝへる本社の優勝旗、滿洲帝國武道會杯、滿鐵新京事務局長杯、市長杯、協和會中央本部中川雅庸氏寄贈の同氏の嚴父重國刀匠の心膽を打ち込んで鍛えた短刀、井上刀劍武道具店主寄贈の兼氏の一刀と何れも得難き數々は全滿に鳴り響く譽れをそえんと燦として耀いてゐる、本社はこの名譽ある賞品の數々を日本橋通り電業支店ショーウインドーに陳列したがその光輝は道行く人の賞讃を集めその獲得は渇望の的となつてゐる(寫眞はウインドに輝く賞品の數々)

忠靈塔春季大祭 五月に延期

護國の英靈を祀る新京忠靈塔の春季大祭は毎年四月三十日に執行されてゐたが時季が少々早いため割合に人出が尠いので本年は一ケ月延期して五月三十日に最も盛大に執行すべく變更になつた模樣である

貨物列車脫線 南滿本線と京圖線で

解氷期とともに鐵道路盤が急激に弛緩を生じ保線區員は必死にこれが補强工事を施してゐるが十七日午前五時二十分ごろ連京本線熊岳城、蘆家屯間百八十三キロ六百メートル附近で貨物第五百二十七列車の後方十四、十五、十六、輛が脫線し午前十時復舊した、京圖線老爺嶺、小姑家間で十六日午後六時三十五分ごろ貨物第二百七十列車が三輛脫線し、そのため午前九時四十二分新京着淸津發急行は三時間半遅れて午後零時十六分漸く到着した

印紙税令の適用 日滿不可分

附屬地印紙税令は專ら滿洲國印花税法の發布趣旨に則り日滿一體不可分關係を示現するものとして、それと併行し附屬地在住者に施行されるものであるから內容は殆ど大差はない、しかして印紙税令を日本の收入印紙法と比較するときは一部分においてはその負擔乃至手續上に煩鎖の嫌ひなしとは言へず、附屬地在住邦人間にはこの點改正乃至は一部分撤廢等に關し當局に要望せんとしつゝある形勢であるが、元來印紙税法は頭初に述べた如く滿洲國印花税法と均衡するため發布せられたものであるから一般被施行者は此の點を深く認識して、徒らに日本內地の事情を顧慮するところなく、大局的見地より日滿兩國の發展に協力するため當面の負擔乃至犧牲には耐へられたいと當局では望でゐる

京濱線一部變更

ハルビン鐵路局では京濱線旅客輻輳のため一月十五日以來混合列車一往復を運行してゐた十七日から同混合列車を廢して更に新京、三棵樹間に臨時旅客列車を左記ダイヤにより通行して旅客緩和をはかる

下り新京午後十時五分發、三棵樹翌朝六時三十五分着
上り三棵樹午前八時發、新京午後三時三十九分着

今朝の氣溫 零下七度九

十六日の時ならぬ大吹雪から氣溫がぐんと降つて十七日午前六時の新京の氣溫度零下七度九に下降し市民をふるひあがらせた、しかし新京としては本月一杯は降雪降霜はあるのが普通で最低氣溫も零度以下に降ることは珍らしくないが零下八度近くに降ることは一寸珍らしいと云はれてゐる なほ大連は零下零度一、哈爾濱は零下六度に降つた

滿洲航空ダイヤ 五月一日大改正

國光機大連哈爾濱間毎日就航

(關東軍司令部發表) 滿洲航空會社の夏期ダイヤは毎年四月一日に改正されて居たが今年に限り一ケ月延期して五月一日より新ダイヤで運航する事になつた重なる改正要點は次の通りである

一、國光機就航
從來國光機は大連哈爾濱間隔日に就航して居たが五月からは毎日就航する事になり大連—哈爾濱間を僅か三時間で連絡するやうになつた

二、奉天—輯安—新義州線の新設
從來の通化線奉天—通化間を延長し輯安、寬甸を經て新義州に出る線で地上交通機關のない東邊道方面の交通には非常に便利となるものである
▲運航日 奉天—新義州 月、水、金
新義州—奉天 火、木、土

三、新京—黑河—齊々哈爾一日連絡
新京—黑河間は從來哈爾濱で一泊して居たが改正ダイヤによると一日で行け更にその日の中に齊々哈爾連絡するから北滿方面視察旅行も短時間で出來る事になつた
▲運航日 新京—哈爾濱 毎日
哈爾濱—黑河—齊々哈爾 日、木
齊々哈爾—黑河—哈爾濱 水、土

四、新京—富錦往復連絡
新京—富錦は從來往航のみ一日連絡して居たが改正ダイヤに依れば新京—富錦一日で往復出來る事になつた
▲運航日 毎日

五、朝陽飛行場の廢止
承德線(奉天—承德)の朝陽飛行場を廢止し錦州—承德直行する事になつた
▲運航日 毎日

以上の外各地への連絡ダイヤは利用者の便宜を考慮に入れて作つてあるダイヤグラム改正と共に次の通り旅客運賃並に超過手荷物運賃の値下げを行ひ一般旅客の便宜を圖る事になつた

○旅客運賃

區間	舊運賃	新運賃
大連—奉天	一六圓	二三圓
新京—哈爾濱	二一	一六
哈爾濱—牡丹江	三四	二八
饒河—虎林	一七	一四
虎林—密山	二六	二一
密山—半截河	七	六
半截河—八面通	一七	一四
八面通—牡丹江	一四	一二
牡丹江—穆稜	八	七
綏芬河—東寧	八	七
哈爾濱—依蘭	三五	三〇
依蘭—佳木斯	二二	一九
佳木斯—富錦	二〇	一七
哈爾濱—通河	二四	二〇
通河—佳木斯	二三	一九

右の外區間變更に新線の運賃は次の通りである

區間	運賃
穆稜—綏芬河	一二圓
通化—輯安	七
輯安—寬甸	七
寬甸—新義州	八
錦州—承德	二八

○超過手荷物運賃の値下げ
從來旅客の手荷物は超過一瓩毎に(一〇瓩迄無料)五〇〇粁迄一圓五〇錢、一一〇〇粁迄三圓、一八〇〇粁迄四圓五〇錢、二六〇〇粁迄六圓であつたがこれを距離に制限なく一粁毎に旅客運賃の一〇〇分ノ二に値下げしたから從來に比し荷物携帶の旅行者にとつては非常に便利になつた譯である
但し最低運賃を五〇錢とし十錢未滿の端數は十錢に切上げて計算する

凧揚げ申込は二十三日限り

合戰の勝者、優秀凧に賞品

天長節奉祝凧揚大會は滿鐵新京事務局、協和會首都本部、新京特別市公署、總領事館の四主催にて二十九日午前十時半から國務院前順天廣場に於て擧行することに決定關係者に於て着々準備を進めてゐるが當日は花火合圖にて入場直ちに凧揚を開始し長崎縣、新潟縣式の凧合戰、高知縣、愛知縣其他各縣自慢の大凧揚、各學校各種團體のの大凧、一般會社、商店の宣傳凧等を揚げ午後一時から審査に移り合戰チーム一等には優勝カップ、其他は各團體、學校等參加凧中より一番大きいもの、又は特殊なものに對し一等から三等まで賞品を授與する筈である、この凧揚大會は日滿融和五族協和を計る最も意義深い企てであり天長節を奉祝するに最も相應しい催しとして各方面多數の參加を希望されてゐる、なほ凧合戰出場者は競技方法並參加チーム及代表者氏名を其他は凧の種類、數並に代表者氏名を附し二十三日迄に滿鐵新京事務局社會係及び特別市公署、協和會首都本部へ申込まれたいと

滿洲國警察に 治法撤廢を前に この準備あり

中央警察學校訪問記 (四)

熱心な滿系

內務省の警察官講習所の組織及び制度に準じて設けられた本校は總ての點がそれを建前として整備されてゐるが、その規律の嚴正、學生の俱學的の態度は內地、朝鮮に較べて少しの遜色がないことは特筆大書すべきであるとゝもに大いに意を强うした次第だ、卒業生の成績が他に拔きんじて優秀なことはかねがね聞いてゐたが、數時間の校風に襲つて更に頼もしく感ぜられた、殊に滿系の學習態度に就いては地方滿洲國人の不規律、不衞生な生活樣式とはガラリと變つて緊張そのものゝやうだ入浴食事殊に點呼のときなどは日本軍隊の樣式と寸分も違はずピチピチ動作してゐる地方滿系警察官の中には未だ舊軍閥時代の惡習拔け切らずまだまだ賭博、通匪の容疑者もあらうが、この意氣、上下一致の眞面目を目前にみて滿洲國警察は治外法權の荒波を完全にのりきるだらうと思つた警察權の移讓問題は一に今後の中央警察學校の成績如何によるものと譯つても過言ではなからう、卒業後は國防第一線に、人民擁護の直接任務に邁進する之等青年警察官の純聖は滿洲國發展に期待すべき大きなものがある

卒業生の手記

學校から提供された卒業生の赴任感想をベッドの上で讀んだ記者の胸はうたゝ涙を打れるものがあつた、風速十數米突の激風は遠慮なく兩樓の夜に暴れて夜の更けるに連れて窓外は騷々しい、左に第十五期別科卒業生某君の學校への便りを掲げてみよう

前略、顧みますれば主事殿教官殿方の溫かき愛情籠る學び舍を巢立ちましてより早や一箇月に近い日を重ねましたについては一入其の御高恩を痛切に感じて居る次第で御座います、私達黑河省、配屬者は十二月廿五日に新京驛を出發して廿七日夜八時五十六分黑河驛に着きました、途中は一同至極眞面目にて常に日滿融和を忘れず殊に新京哈爾濱間の如きは牡丹江行きの滿人農業移民團のために立錐の餘地なく之が爲め一同車內に立ち滿人の子供婦人等に席を與へ遂に一睡もせずに哈爾濱に着きました、又或者は見送人より贈られし菓子果實等を開き或者はトランクの中より手拭を出して滿人に配る等側より見ても淚ぐましき程の交驩を盡しました、又哈爾濱—遜河間は私達十名何れも舌力と座席を共にし或はパンを買つて共に分け合ひ汽車に醉つた者には仁丹を與ふる等實にのどかな日滿人協和親善の風景を現出致しました、之がはからずも警務廳長殿の御耳に入り翌朝着任申告の際、御褒めの言葉を戴き一同益々日滿人の融和親善、王道樂土建設のために邁進せんことを異口同音に誓ひました、(中略)愈々僻地に參りまして入浴も一寸出來ぬ日も出にて在學中の樂しかりし日を懷ひ出されますけれども此處も「住めば都」と職務に專念致す覺悟で御座います(後略)

學生の待遇

開設當時の本校は俗に謂ふ非常時兇暴性が如實に現れて日系本科生のなかには、教官の命令に服しない學生があり、年齡もまた三十歲學歷も高等教育以上のものが半ばを占めてゐた關係上、教官も手を燒いたことがあり、卒業後に配屬した主管廳から「警察學校の卒業生は良くない」との評があつたが、現在の如く整然たる規律確保に全校一致の狀況は既に既教育者の眞價を決定し全滿到るところで好評を得てゐる

日系警士の別科生は月五拾圓を給し、滿系は各縣給料とは別に手當十圓が支給される、なほ日系は入學の翌月から毎月拾圓を强制的に貯金して萬一の場合に備へてゐる、學校の成績は赴任給料七十圓には直接影響しないが優等生二名には二圓位の昇給と、大臣賞校長賞を與へ、滿系の優秀者には留學生制度を設けて內地日本に留學さすことになつてをり六回に及び全學生の向學心に一段の拍車をかけてゐる東北六縣の子弟を採用した際には鄕里の窮狀を眼前にみてゐるだけにその緊張振りは凄いほどで一躍七十圓のサラリーマンに入る喜びに一杯で學生のときから月二十圓乃至三十圓を鄕里に送金して實に涙ぐましいものだつたといふ(寫眞は今川教官と受講中の學生達)

(小坂生)

理髮從業員の就業時間短縮

當局近く業者に呼びかく

新京理髮業組合は現在營業時間を午前九時より午後十時迄と定め從業員は十二時間の勞働に服してゐるものであるがこの長時間の勞働は可なりの激務で隨つて非健康を醸し而して結核性患者も之等從業員に比較的多く、この點監督當局の憂慮してゐるところであり、從來當局に於ては講話會等を開催、機會あるごとに業者の反省を促して來たものであつたが今日に至るも何等の改善も見ることが出來なかつたこれを放置することは從業者自體に於ても、また一般公衆衞生の立場に於ても默過し難いものであるとして今後積極的に乘出し近く業者の會合を求め協議會開催の準備を進めてゐる、當局に於て意圖してゐるところの改善案の內容とされてゐるところのものは大體左の通りである、

一、營業時間の短縮
一、從業時間を三分し交替にて從業する交替制
一、積極的身體鍛錬のため運動の奬勵

グライダー練習延期

十八日から本格的練習を開始する筈であつた滿洲飛行協會本部の練習は新京飛行場のコンデイションが悪いため延期することに決定した。

「戀のアンテナ」發禁

コロナレコードC一三一流行歌「戀のアンテナ」伊澤博及河東田とし子吹込は治安維治法のアンテナ第十六條に引掛り發賣禁止を喰つた

小澤夫人告別式 あす太子堂で

入船町四丁目小澤禎吉郎氏夫人の告別式は十八日午後二時から太子堂で營まれる

新京署のコート開き

新京署及び領事署庭球部では十七日午後一時から新京署構內コートで雪を掃き除けて兩署合同でコート開きを催した藤島署長始め六十餘名の選手は好天に惠まれて白球に火花を散らし盛會裡に午後五時閉會した

ラグビーリーグ

國都ラグビーリーグ戰、中學對電業、政府對中銀戰は十八日午後二時から中銀グラウンドにて擧行される

香川縣見本市團 幹部挨拶に來社

香川縣見本市團を率ひ來京した香川縣商工水產課長地方事務官三川克己氏、同縣屬杜塚巖氏、奉天に在る同縣滿洲販賣斡旋所長山野繁義氏は新京香川縣人會長天野恒太郎氏の案內で十六日挨拶に來社した

柴崎總領事來社

十五日着任した新京總領事代理柴崎白尾氏は十六日挨拶に來社した

市民早起會

新京市民早起會は十八日午前六時西公園誠忠碑前に於て擧行されるが多數市民參加するやう希望してゐる

後醍醐天皇法會

曙町大正寺に於ては十八日午後一時から本堂に於て後醍醐天皇六百年の御遠忌祭を擧行する

日本メソヂスト

○日曜學校午前十時 ○聖日禮拜午前十一時 說教「キリストの束縛」 山口牧師 ○聖書研究會 水曜午前十時 ▲尙次週より日曜日の各集會を各一時間づゝ早めますから、御注意下さい。

あす(十八日)

▲本社主催第一回全新京武道大會、午前八時、八島小學校 ▲滿鐵卓球大會、午前十時、白菊町俱樂部 ▲藤波會公演、公會堂 ▲小澤禎吉郎氏夫人葬儀、午後二時、太子堂

今晚の主なる演藝放送

▲七・三〇講演と音樂「朝鮮ジャズ歌謠」(京城)李花子外 ▲八・〇〇淸元(東京)淸元巴榮太夫外 ▲八・二五ラヂオドラマ「三十分間少年たち」(東京)大井正夫外 ▲九・〇〇吹奏樂(東京) ▲一〇・〇〇琵琶「衣川」(新京)藤旭麗

六大學リーグ けふ早帝第一回戰

全國ファンを湧きたゝせる六大學春季リーグ戰は愈よ十七日帝早一回戰によつて火蓋が切られた、午後零時三十分まあたらしいユニホームも爽やかに昨秋の優勝校早稻田を先頭に選手一同入場し、嚴肅な入場式を行ひ終るや早帝の選手身も輕やかにグラウンドに踊り出れば應援團はじめファンは折柄催しはじめた糸の樣な春雨も忘れて天もゆるがす感激の嵐のうちに早大チームシートにつき長與帝大總長の始球式あつて熱戰に入る

										計
帝	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
早	1	0	0	0	0	0	1	3	1	6

公會堂の春のをどり
"合同溫習會"
二日目十八日のプログラム

藤間のおどり、藤波會の溫習會第四回の公演、二日目十八日夜のプログラムは左の通りである

▲常磐津「三ツ面子守」＝立方（子守）やよひ内のり子　唄、光彌、梅香、照香、國香、三味線　秀香、笑香、清香、峰香、囃子　望月社中

▲長唄「二人道成寺」＝立方（白拍子花子）龜ノ井席園菊、（白拍子櫻子）信千代（僧侶）小川席内富三、扇席里枝、たから、都席内園太郎、大和家席内千代丸、玉千代、染吉、唄　龜ノ井席内高助、大和家席内喜久代、三味線　龜ノ井席信二、小川席すま子、大和家席千代香、龜ノ井席おもちや、照勇、囃子　小識望月太八郎、龜ノ井席園松、松村席小桃、金丸、大和家席久彌、太識望月太鶴子、大和家席お染、小川席花千代

▲長唄「多摩川」＝立方（賤ノ女）都席園太郎、桃太郎、竹姫、唄　松村席りん子、都席内金吾、蝶々、三郎、三味線　大和家席お染、松村席叶、都席和若、小園三ツ丸、囃子　望月社中

▲清元「落人」＝やよい連中

立方（勘平）梅香、（おかる）一彌（伴内）のり子（花四天）芳香、豐香、喜久香、香蝶、千代香、惠美子、唄　光彌、清香、百合香、照香、三味線　笑香、峰香、染香、秀香、囃子　望月社中

▲長唄「連獅子」＝立方（親獅子）小川席内富三（子獅子）花千代（胡蝶）龜ノ井席貴惠子、芳江、唄　扇席内お妻、松村席りん子、叶、小川席お柳、三味線　すま子、龜ノ井席信二、照勇、都席桃太郎、大和家席お染、囃子　望月社中

▲清元「鞍馬獅子」＝開花連中立方（鄕ノ君）丸山喜代三、喜三太、小仙ん、喜太八、靜江、ひさご、一龍、三味線　いろ香、小照、一菊、上調子　お染、囃子　望月社中

▲清元「双六」＝開花連中立方（女伊達叔）桃千代、千代葉、照葉、小蝶、小丸、八千代、唄　喜太八、與之助、玉蝶、綱榮、小半、三味線　いろ香、千玉、一榮、千龍、晋丸、竹千代、囃子　望月社中

▲常磐津「おみわ」＝立方（求女）大和家席一若（橘姫）千代丸、おみわ、玉千代、唄　龜ノ井席高助、松村席ちから、小川席呉羽、龜ノ井席染吉、松村席りん子、三味線　小川席すま子、久彌、國代、大和家席内お染、囃子　望月社中

▲彌生の花淺草祭＝立方（惡玉）（善玉）扇席たから、唄　扇席照若、丸吉、内万月、宇女龍、笑丸、宇女太郎、大和家席喜久代、三味線　大和家席笑香、小川席富三、大和家席千代香、國代、上調子　扇席内一光、囃子　望月社中

▲近江のお兼＝立方（お兼）扇席里枝、（若衆）唄　は席お妻、龜ノ井席染吉、靜千代、久榮、大和家席喜久代、は席宇女代、三味線　龜ノ井席高助、照勇、大和家席久彌、龜ノ井席おもちや、は席喜代美

サボテン

カルメンの三人組と言つても秘かに仙人掌子が勝手に期待してゐたんですが、エンコのモナちやんに、宿のミナちやん、この三人の東京ッ兒にしやべらせて默つて聞いてゐると東京から來た人ならはからずも花の東京の鄕愁にひたらせようといふものでしたが、最近モナちやんは突然その活潑な姿態をホールから消して、此のトリオは殘念ながら未完成交響樂となつてしまいました▲その中モナちやんは諸君にとつても意外な人生の舞台面に意外に颯爽と躍り出るかも知れません、彼女の門出を祝福するとともにその健在を祈るや切▲絹ちやんは髝の美しいことで定評があります、彼女もまた髝だけの戀なら幾らでもする想です、御心配に及びません、電話といふ重寶なものがありますが、トタンに何がおかしいのか笑ひだしました—話は下がるところまで下りました、ハイ御退屈さま……

▽▽愛の山河△△

新興大泉、一人の男をめぐる姉妹の戀愛悲劇を描いた加藤武雄原作小說の映畫化、松崎博臣のシナリオによつてお涙もの〻お得意な曾根千晴がメガフオンをとつた、高野由美、植村謙二郎、清水將夫の他に新入社の川上朱美、田城光、平井岐代子等が第一回主演、助演者は菅井一郎、加藤精一、大友壯之介、田中筆子、浦邊粂子等お馴染みのキヤスト、撮影は古泉勝男、銀座キネマ十八日封切

寫眞は平井岐代子、田城光

雑音

時ならぬ吹雪、公會堂岡本姉妹舞踊公演會は不振、折角のチヤンスではあつたが不運な興行であつた▼豐劇の「眞夏の夜の夢」はやゝ難しく和製テムプルの「悅ちやん」が受けてゐるやうだ▼長篇二本立にやゝ無理な感がある、こゝも愈よ「日活」のマークを外して「東寶」のマークが揚るらしい、四社協定を直に平然と見逃す譯にはゆくまい、岸本チエーンにしても東寶、日活のプロを獨立することによつて亦新しい道が展けやうといふものだ、こゝら邊りで本家の新企劃を見せて欲しいと思ふのである

眞夏の夜の夢
—ワーナー作品……新映畫評—

◇……シエークスピアの空想劇の映畫化としてワーナー社が最近に誇る大作十五卷の長篇である、ドイツ劇壇第一の演出家と言はれるマツクスラインハルトが映畫處女作品として製作されたもので、長らくこの「眞夏の夜の夢」の巧緻な演出によつて名聲を決定してゐたこの人としては、映畫化に當つても恐らくかなりの自信を以つて望んだ仕事に相違あるまい、映畫作家の敢てなし得ない冒險性が、この一篇の企劃の向背にかなり大きく作用してゐたであらうことも想ひ寄せられるところである、莫大な費用と豪華なキヤストがこれがために用意され、こゝに空前の大作が敢へて興行用商品としての不安を埒外視してまで製作されることになつたのであらう、荚しくも尊重すべき企劃であつたと言ひ得やう。

◇……ところで完成された作品の映畫的價値はどうであつたかといふに、これは甚だ感心の出來ないものであつた、脚色にはチヤールス・ケニヨンとメイリー・マツコール・ジユニアーの二人が協力して當り、ラインハルトを助けてウイリアム・デイーターレが監督に當つてゐるが、冗漫にして平板、退屈である、勿論今日ぼく達がシエークスピアの芝居を見たところで、あるものを除いては率直に面白いとは決して言へないことであらう、然し面白くなくともこれは何か優れた映畫的なものを持つてゐるべきであつた、演劇の舞台で可能でない技能的な試みは成程こゝにも幾つも見受けられた、然し映畫的な「動き」を驅使してゐると思はれる箇所が殆んど見受けられなかつたことである。

◇……日本で村山知義が「戀愛の責任」を撮つたと同じ期待が、こゝでも同じやうに失望を以つて答へられた、演劇と映畫の相違を明瞭に見ることが出來る。主演者はジエームス・キヤグニー、ジヨー・E・ブラウン、デイツク・ボウエル、アニタ・ルイス、オリヴア・デ・ハヴイランド、ヴイクタ・ジヨエリー等オールスターだが、このうちでデイツク・ボウエルは拙技である、音樂はメンデルスゾーンの作曲によつたものであるが、優雅な美しさを奏でる、ニジンスカとニナ・チイラードのバレーも特別精彩あるものと思はれなかつた、興行用には封切當時より變つた形態がとられてゐる、餘程雜しい寫眞なのであらう。豐樂劇場上映中（N生）

新京の保税倉庫 利用者漸次增加
手續圓滑化し料金改正も好響

昨年十二月開設の新京保税倉庫は開設匆々年末年始の繁忙期を經過しその通關業務に關しては當事者、利用者ともに事務手續上の不熟練等により二、三批難攻擊も擧がつたがその後當事者の熱心なる協力により、手續は勿論料金も一部改正をみる等次第に圓滑に進捗し現在では解氷期の諸荷殺到期に入り、從つて通關貨物も飛躍的增加を示してゐる十二月から三月に至る新京通關運輸組合の扱件數は次の通りである

	受付	搬出	料金請求
十二月	四〇〇	三五〇	[illegible]
一月	八〇〇	一、〇一〇	一、一〇八
二月	一、〇八〇	九六六	九八〇
三月	一、七五四	一、六四九	一、六四九

貨物發着から覗いた 國都景氣の斷面
昨年より稍落ち目を示す

世は將に軍需景氣!!物價高騰のインフレは何時まで續く?國都もこれが餘波を受けて口に好景氣を唱へつゝも其反映は各界に如何に影響してゐるか、今本年三月中の貨物の動きから覗いた國都景氣を打診して見よう、先づ社線の發着を數字的に示せば發送三五三九七キロトン昨年同期の四一三四六キロトンに比し五九四九キロトンの減、發送品の主なる營業品すら本年の三四一〇九キロトンに對し前年當月より五五九五キロトンの減又特產王位を占むる混保大豆すら前年同月より三三三一キロトンの減り方である、到着は本月六八四五七キロトン前年同月の九三五五〇キロトンに比較して二五〇九三キロトンの減少で、稍々增加してゐるものに石炭の一四一二九キロトンと營業用品の一八〇九〇噸あるのみ、發着綜合して本年三月一〇三八五四キロトンの動きを見せてゐるが前年當月より三一〇四二キロトンの激減である、到着は發送の約倍數を見せてゐるがこれは新京經由北滿或は東滿に出荷されるためと見ていゝ譯である

次に國線輸送の三月中の發着數は結氷の爲め半歲に亘り不振狀態を續けてゐたが解氷期三月を迎へて急に北滿各地の輸送荷動きが頻繁になつて來た今各線別の輸送高を見るに各線共昨年より不振狀態に陷つてゐる、三月中の京圖線の發送は七七四九キロトンで前年同月は七〇六九キロトンで前年より一三二九キロトン增加を示し到着高は二六七六二キロトンで前年同月の三〇一二九キロトンと比すれば三三六七キロトンの減少を示してゐる、京濱線の輸送數量發送は六〇二四キロトン前年同月は一一一八二キロトンで五一五八キロトンの半減となり到着は二一〇四六キロトンで前年同月を六六五七キロトンこれまた一五六一一キロトンの減少を來たしてゐる、京白線に於て到着は二七八七キロトンで前年同月より六八三キロトンの減、到着貨物に於ては一七五四六キロトンと前年當月の八二五一キロトンの約倍以上の激增振りを示してゐる

吉林バス 木炭車を試用

石炭液化ガソリン代用品等の燃料國策が叫ばれてゐる矢先吉林バスでは木炭車に目をつけ此の程試驗用として一台發註した模樣で近く据付に取懸り試運轉を行ふ筈でこの結果好成績を得れば豐富なる森林を有し低廉なる木炭を多量に產出する可能性がある滿洲に於ては頗る有望視せられてゐるので吉林バスの今回の試運轉の成果如何は今後木炭自動車の滿洲進出に多大に影響する所があるため業者は勿論各方面からも大なる注目を拂はれてゐる

大連商工ビル 約百萬圓で新築

關東州商工會議所令の施行により名實共に充實された大連商工會議所では過般來の懸案たる新舍屋の新築に着手することになり來る七月の新選出議員總會の終了を待つて八月頃建築委員を編成し愈よ具體的準備に取掛る事となつた新舍屋は商工都市大連市にふさはしい大規模な六階建商工ビルを現舍屋の隣接空地に新築する豫定で經費約五萬圓とされてゐるが最近における建築諸材料の騰貴により大體三倍高の建築資金が計上されることゝなららう

造船聯合會 公益法人に改組

【東京國通】造船聯合會では現在の社交クラブ組織を改組して遞信省の監督下に屬する公益法人造船聯合會を組織することに決したので、二十六日工業クラブに創立總會を開き役員を決定するが、理事長は三菱重工業會長斯波孝四郎氏、常務理事は遞信省前船舶試驗所長濱一磨氏に內定した

彌生會の滿洲進出 大連說が有力化
諸便宜を考慮同地に製作工場

彌生會の滿洲進出の積極的工作たる一千萬圓の製作工場新設は反對意見の對立、社長選定の停滯、現地機關と彌生會との見解相違等々の表面化に依り一部に於ては立消え說を稱ふる者もあるがその實極秘理に具體案の作成を着々と進めてゐる模樣でそれに依ると同會幹部は現地機關の希望せる滿洲國內設置即ち奉天又は鞍山に該工場を新設することに對しては愼重なる態度を以て考査をなしてゐるとは云へ近年滿鐵が現地調辨主義を採り彌生會に對する發註も漸次減少を見んとする傾向にあり、且つ又奉天又鞍山に新工場を設置することは鐵路輸送のみの一方に依據する諸點などを考慮し寧ろこの際自由港としての地的特性を有する大連組立工場を擴大することが海陸輸送の便益を充分に發揮することが出來萬一滿鐵の受註が激減することがあるとしても大連に原料材を歐米より輸入して之を製作加工し需要激增過程にある內地へ逆轉出すれば採算上に於ても極めて有利でありかてゝ加へて北支方面の政情安定に伴ふ積極的進出の可能性の多大なる點などを考慮に入れ大連說が漸く强化し結局大連に落着くものと豫測されてゐる、實現に先だち大連組立工場は十一年度線迴殘綱品の納入完濟期たる今四月末限り斷然閉鎖を行ふ事となり新設工場を引き繼ぐことに決定、來るべき發展に備へることになつた今後の彌生會の動向に對して地場業者は多大の關心を拂ひつゝある

日滿兩國ともに 技術者不足す
各官廳の增員計畫に支障

重工業の異常なる活況に伴つて各工場に於ける技術家及び熟練工の不足は日と共に著しくなり各工場間の職工技師等の引拔き戰も漸次目立つて來てゐる狀態であるが、此技術家不足問題は遂に官廳方面にも波及して準戰時經濟統制の確立を急ぐ關係から各官廳の技術家增員計畫に支障を來してゐる、即ち政府は去る議會に於て二十八億數千萬萬圓の準戰時的尨大豫算を成立せしめ新方策を實施するについて各種の技術家が大增員されることゝなつてゐる、特に商工省では貿易燃料中小工業等の各種重要國策遂行に關して本省內に技師技手等四十餘名を增員する事となつてゐるがこの外中小工業製品の高級化指導、地方下請工業指導、商工業組合設立促進指導の爲各地方に設置される技術官の數は百名を突破する狀態である、而し之等の技術家は何れも事業の第一線に立つて指導し得る實際家を必要とする關係上之に適する人物は益々求め難くなるといふ有樣で關係豫算の實施を目前に控へて商工當局は困却してゐる、尙斯かる第一線的技術家の要求は滿洲國に於ても產業五ケ年計畫を遂行するに當つて大量急速に必要として實業部から頻に內地技術家と招聘しつゝあるが之亦甚しい拂底狀態で日滿兩國を通じて正に技術家飢饉時代を現出してゐる

本年二月に於ける 全滿卸賣物價
前月より〇、八%騰貴

滿洲國臨時產業調查局及び關東局文書課の調查による本年二月の卸賣物價に關する調查の結果が發表されたがその概況は次の如くである

一、昨年十一月に比し全滿總物價指數に於ては一一四・八即ち一四・八%、また前月に比すれば一〇〇・八即ち〇・八%を何れも騰貴してゐる

二、昨年十一月及び前月を基準とした全滿類別に依る指數を示せば次の如くである

1、用途別

	前月基準	昨年十一月基準
穀類	九七・八	一三一・九
食料品	一〇八・〇	一三一・八
調味嗜好品	一〇一・七	一〇四・九
食料及同原料品	九七・四	一二五・四
金屬及建築材料品	九八・九	一二四・五
燈火燃料品	一〇〇・二	一〇〇・六
雜品	一〇一・二	一〇九・二

2、產業別

	前月基準	昨年十一月基準
農產品	九九・三	一三三・九
畜產品	一〇六・六	一二五・四
水產品	九七・〇	九六・六
林產品	一〇五・八	一〇八・九
礦產品	一〇〇・一	一〇一・七
紡績工業品	九六・七	一一一・七
金屬製造工業品	九九・〇	一三三・四
窯業品	一〇五・九	一〇五・五
食料品工業品	九九・九	一〇六・五
化學工業品	九八・三	一〇九・六
雜工業品	一〇〇・二	一〇〇・五

3、仕向地別

	前月基準	昨年十一月基準
輸入品	九九・五	一二三・八
輸出品	九八・九	一一六・三
內地品	一〇一・四	一一四・七

三、前月に比し品目別の騰落を示せば次の通り

騰貴（二十四種）小豆（〇・三%）小麥（一一）牛肉（七・三）豚肉（一一八）生鷄（三九・七）雞卵（一・八）砂糖（三・二）清酒（一・一）麥酒（〇・三）葉煙草（二・一七）作蠶糸（二・〇）毛織物（二・六）銑鐵（〇・一）銅塊（〇・一）木材（五・八）丸鐵（七・九）板硝子（三・九）セメント（四・九）煉瓦（二・八）マッチ（一〇）豚毛（五・八）曹達（〇・二）染料（一五）紙（一〇・二）下落（二十七種）大豆混保一等品（二・三%）大豆等外品（一・八）高粱（一・七）粟（二・六）玉蜀黍（三・一）白米（六・七）蘇子（一〇・四）麻子（一・六）黑綿（〇・八）麥粉（一・四）鹽（五・二）燒酒（三・三）綿糸（七・三）細布（三・〇）細綾（三・四）大尺布（三八）人絹織物（〇・一）人絹糸（五・四）棉花（〇・一）平鐵（三・四）丸釘（六・八）亞鉛板（二九）白ペイント（一八・九）麻袋（四・二）豆粕（一〇・〇）豆油（四・一）茶（〇・二）保合（四・〇）卷煙草、石炭、石油、醬油

四、新京を一〇〇とし本月の物價を地方別に比較すれば新京より低い地方は大連（八九・〇）奉天（九八・七）及び營口（九九・二）の三地方であつて他の地方は何れも新京より高い、即ち吉林（一〇二・九）齊々哈爾（一〇五・〇）哈爾濱（一〇二・七）安東（一〇一・二）の順である

香川縣見本市 廿日公會堂 開催

香川縣見本市團は來る二十日公會堂で日本展示會を開くことゝなつたが一行の人々は別項の通り、尚一行を代表して三川香川縣商工水產課長は語る

此度御當地記念公會堂に於て香川縣物產見本市を開催致すことになりました、由來香川縣は金刀比羅、屋島栗林公園等觀光地として知られてゐるのでありますが晩近亦產業的にも相當發展を見つゝあるのであります其の內の重なるものを擧げますと和紙、漆器、醬油、酒、素麵、めりやす製品、團扇、發動機、綿織物、竹製品、武道具等でありまして年產額一億圓に及んでゐるのであります、從來御當地には彫拔漆器、素麵、醬油等が進出致して居るのでありますが何れも極めて好評を戴いて居る事は感謝に不堪る處であります今回參りましたのは漆器、團扇、手袋、武道具、素麵の業者でありまして香川縣產業陣の中軸をなす人達であります、就ましては在京關係業者諸氏が多數御觀覽の上御批判御指導下さいます樣御紙を通じ宣敷御傳へ願ます、尙期日は四月廿日でありますが十九日午後一時より特に下見を願ひたいと存じます故其の旨業者各位に併せて御傳へを願ひます、香川縣商工水產課長三川克巳、香川縣屬杜塚巖、高松市書記石原秀隆、丸龜市蔭町（丸龜團扇合同株式會社）本庄茂市、大川郡白鳥本町（莫大小手袋）高島勝太郎（高松市四番丁（武道具）高島尙一、小豆郡池田町（小豆島素麵同業組合）野村庄七高松市田町（彫拔漆器株式會社文新堂）坂本榮

兒玉使節團長 各閣僚に報告

【東京國通】兒玉對支經濟使節團長は、十六日午前十時五十分首相官邸に林首相を訪問閣議散會を俟つて同十一時より首相以下各閣僚と會見、支那各地を視察せる結果を詳細に報告し 終つて正午午餐を共にして種々懇談した

土建ニュース

決定工事 ●營繕需品局

▲吉林省公署廳舍廂新築其他工事 落札 三千五百八十圓 高山組
[illegible] 岳南組
[illegible] 大內組

▲安東省公署廳舍整備工事內倉庫及彈藥庫其他 示談 一萬二千七百五十圓 宇都宮工務所
三、九三〇、〇〇 鈴木組
三、八九〇、〇〇 齋藤組

第一回入札 一三、五八〇、〇〇 / 一三、三三〇、〇〇 / 一四、四四〇、〇〇 / 一四、三二〇、〇〇
第二回入札 一三、〇〇〇、〇〇 宇都宮 / 一三、二四〇、〇〇 高井組 / 一三、八〇〇、〇〇 小島工務所 / 一四、〇〇〇、〇〇 久保工務所 / 棄權 大林組

▲安東警察廳改修工事 示談 一千六百五十八圓 久保工務所
第一回入札 一、六二八、〇〇 / 一、八八五、〇〇 / 一、八五〇、〇〇 / 一、八〇五、〇〇 / 一、九五〇、〇〇
第二回入札 一、五五八、〇〇 久保工務所 / 一、六八〇、〇〇 高井組 / 一、七二〇、〇〇 宇都宮 / 一、七五〇、〇〇 小島工務所 / 棄權 大林組

▲錦縣變電所新築工事 ●電業會社
落札 一萬五千四百九十四圓 義合祥
一九、四〇〇、〇〇 星野組
一九、九〇〇、〇〇 辻田組
二〇、七〇〇、〇〇 戶田組

▲敦化發電所新築工事 特命 七千五百圓 吉川組

●大連工事々務所
▲用度第四倉庫係貨物ホーム構型修繕工事 豫特 百七十圓七十錢 村越三太
▲本社第二分館北側四階間仕切新設工事 豫特 七百六十八圓 宅間宏之

豫告工事 ●關東局
▲關東海務局奏任官舍新築外一廨工事 開札 四月二十四日午前十時（大連土木課出張所）

決定工事 ●昭和製鋼所
▲大孤山採鑛所第二七八ベルトコンベヤー基礎築造 特命 二千四百三十三圓四十三錢 今井組
▲張嶺構內貯鑛場新設並積込線運鑛本線路盤一部築造其他工事 落札 六萬八千五百圓 大林組
六九、六三〇、〇〇 坂本組
▲熱管理所瓦斯混合センター室新築工事 落札 五千六百七十二圓 池內市川組
三、七九六、〇〇 大同組

商況欄
（四月七日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片一六分二
同先限	二〇片一六分二
紐育銀塊	四五仙四分一
英米爲替	五三留比八分三
日米爲替	二八弗七〇仙
米支爲替	二九弗八五仙
スチール株	一一一弗八分三
アナゴンダ株	五六弗八分三
日英爲替	一志二片〇〇〇
英支爲替	一志二片八分五
日印爲替	七七留比二分一

▲米棉

現物	五月限	七月限	十月限	十二月限	一月限	三月限
一三仙八四	一三仙二四	一三仙一六	一二仙八八	一二仙八二	一二仙八六	一二仙九一

▲印棉

ブローチ	オームラ	ベンゴール
二三七留比	二二五留比	一九四留比

▲市俄古小麥

五月限	七月限	九月限
一弗二九仙八分七	一弗一七仙四分三	一弗一五仙八分三

▲カルカッタ麻袋

青筋	綠筋
二四留比一六分二	二二留比四分一

金銀市況
●上海標金 本寄 [illegible] 歩 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回 賣 一〇三・七五 買 一〇四・〇〇 第二回 賣 [illegible] 買 [illegible]
▲倫敦向 第一回 賣 一志二片一六分九 買 [illegible] 第二回 賣 [illegible] 買 [illegible]
▲紐育向 第一回 賣 [illegible] 買 [illegible] 第二回 賣 二九弗一六分三 買 [illegible]

▲大連爲替 ▲上海向 一九〇、五〇

▲阪神日米爲替 賣 二八弗八分五 買 二八弗四分三

▲阪神日英爲替 賣 一志二片三二分一 買 一志二片〇〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期） 新東・新鐘・新滿・大鐘 寄付 [illegible] 大引 [illegible]
▲大阪株式（短期） 新東・新鐘・新滿・大新・日鐘・日產 寄付 [illegible] 大引 [illegible]
▲大連株式（短期） 品新・新紗・五豆・新鐵・東鐵・新滿・新產・日鐘 寄付 [illegible] 大引 [illegible]
▲奉天株式（短期） 取新・新新・新產・新品・新滿・新毛・先鐘・新優・甲滿・乙同・拓電・興同・書東・亜日 寄付 [illegible] 大引 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸 四月限・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限・十月限 寄付 [illegible] 大引 [illegible]
▲大阪棉花 當限・先限 寄付 [illegible] 大引 [illegible]
▲大阪人絹 當限・先限 寄付 [illegible] 大引 [illegible]

新京取引所市況
（四月十七日前場）

現物（一石値段）寄 引 出來高
大豆 — 高粱 — 小豆 — 吉豆 —
●大豆 四月限 七、〇〇 七、〇八 三三車 五月限 七、〇七 七、〇八 三〇車
●高粱 四月限 四、八六 [illegible] 一車 五月限 四、九六 四、九六 二車
七月限 —

各地特產市況
▲大連 大豆 寄付 大引
豆粕 現物・五月限・六月限・七月限 [illegible]
豆油 現物・五月限・六月限・七月限・八月限・九月限 [illegible]

●一白の人 識者の意見に順從して事を謀れば安全の日 乙と丙と亥が吉
●二黑の人 意地張りは却て身を破滅に導く本と知べし 庚と亥と寅が吉
●三碧の人 暖簾に腕押し樣に釘とは今日の如き日なり 丙と丁と寅が吉
●四綠の人 氣計り採んでも利益の揚がらぬ日守靜が吉 甲と丁と艮が吉
●五黃の人 移り氣を起さず從來の業を堅く守るが吉し 酉と亥と寅が吉
●六白の人 不測の災を招き易き日他人の言葉に乗るな 丁と酉と癸が吉
●七赤の人 充分なる活動を遂げ好成績を收め得べき日 丁と辛と壬が吉
●八白の人 出ること縣念すな入ること更に大にして吉 亥と癸と寅が吉
●九紫の人 不滿足に終る日飲食に注意し衞生を守べし 甲と酉と寅が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河泰忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

第一回全新京武道大會

武神の恩寵を賭けて 壯絕、武道の精華展く

强豪六十有九組を一堂に 制覇決す八島校講堂

參加團體數實に六十有九組、即ち劍道四十一、柔道二十八、この全員五百余名といふ新京空前の超多數に上る古豪新進選手の出場する我が社主催の第一回全新京武道大會は國都武道界にはからずも一大センセーションを捲き起しつゝ絕大な期待裡にその壯烈絢爛を極むる豪華の幕を愈よ十八日午前八時を期し八島小學校講堂に於て切つて落すことゝなつた、裂帛の氣合は場を壓し、鍛練の肉彈は堂を搖るがす好取組は既に發表された第一回戰プログラムによつても明瞭なる如く、選士の秘策や如何に、たゞ當日の武神の恩寵をかけるのみ榮譽の覇權は果して何處に陷ちるや全く豫側すること出來ず、興味は先づ劈頭の氣鋭、力闘から華々しく其大繪卷を展開するであらう特に本大會を特徵づける王道武道の一端は近來滿洲國人間にも俄かに勃興しつゝある武道熱の結晶として日頃の鍛練の實を本大會に於て發揮せんとし敢然出場する軍政部、憲兵訓練所の劍道有段選士でその意氣や誠に壯なるものがある、しかして大會準備は全く成り**覇權に微笑む本社大優勝旗、滿洲帝國武道會寄贈の大カップ、滿鐵新京事務局長杯、新京特別市長杯は彌が上にも榮譽に光輝を增し、錦上花を添へる**協和會中川雅麿氏殿父刀工重國氏作の短刀並びに井上刀劍店寄贈の業氏の銘刀は果して誰が手に高く揭げられる事であらう、なほ當日は午前八時入場式を行ひ國旗揭禮後、開會の辭、會長本社上田代表挨拶、來賓祝辭（滿洲帝國武道會長滿鐵新京事務局長、協和會首都本部、市長、新京署長、首都警察廳長）審判注意あつて直ちに試合開始、帝國劍道型、憲兵訓練所銃劍型、勝道館投ノ型、講道館極ノ型、が行はれ試合終つて優勝旗授與となつてゐる、出場選士は必ず[illegible]刻前會場に參集されん事を望む

柔劍道參加選手名

▽柔道部
（上より順に團體名、監督名、大將、副將、中堅、四將、先鋒、補の順、ナシとあるはその箇所の該當者なき意味なり）

△電業會社B 後藤五男、（三段）鵜生孝三郎、（二段）石澤英一、（初段）三田武夫、（段外）森友功、（段外）田村、（段外）本間主馬

△電々會社 古島正義、（二段）田中俊秀、（二段）佐藤良、（初段）岩下清水、（二級）山田進之助、（二級）中村卿男

△新京滿鐵道場A 藤本稻生（三段）內村清則、（二段）中村昌大郎、（初段）槐嶋早苗、（段外）伊藤愼吾

△滿洲炭鑛株式會社 森島翁輝、（段外）金井信重（段外）今村輝、（二段）山本多一、（二段）西野敏盛、（初段）髙田七郎、（無段）目黑芳郎、（無段）近藤實男、（初段）森田勇

△白雪會B 北山喜男、（初段）岡本重己、（初段）米良稔、（一級）熊谷壽知、（二級）段清人、（三級）森山吾郎、（三級）富田良作

△新京青年學校 杉內正作（段外）金剛金太、（段外）相田幸夫、（段外）遠藤年雄、（段外）藤井實、瀨谷靜夫、近藤哲夫

△首都警察廳B 田村勝夫、（三段）小林政春、（二段）谷藤正一、（初段）江剛龍、東城政雄、吉田岩太郎、三雲誠道

△新京商業學校B 佐竹邦夫（段外）田村文雄、（段外）江口四郎、（段外）直信茂、（段外）藤永佳夫、（段外）田中憲市、（段外）濱口清吉

△土木局 森富男、（二段）佐藤純孝、（初段）後藤正夫、（初段）朝倉俊夫、岡野博濟、百次百一、梶浦正秀

△軍政部 石井親好、（三段）岡田俊幸、（二段）兒玉篤二、（初段）飯野勛、（一級）森上政治、青柳力、和泉英雄

△水力電氣建設局 梶村好數（初段）白坂吉彌、（初段）大山守、（初段）村田勇馬、（無段）原川秀夫、（無段）田中啓男、（無段）金乘

△滿洲拓植株式會社 山崎晴生、（三段）松田修、（二段）林弘宣、（一級）豐島政吉、（一級）竹內健、（四級）伊佐早正三、（一級）大田原義德

△新京中學校A 石井勇三郎（一級）關木晴生、（一級）赤穗光男、（一級）田中環、（一級）仁平浩一、（一級）森永倉夫、（三級）塚本忠行

△中央銀行A 長谷川皓、（三段）渡邊良次郎、（二段）丸岡一男、（初段）佐藤義人、上野芳己、遠藤泰司、鎌田爲右衛門

△新京警察署 小島九兵衛（二段）塔尾强、（二段）杉野秀人、（初段）五味喜和次、（一級）關元之、（一級）須藤茂信、（一級）齋藤政人

△大興公司 岡野護麿、（二段）岡野護麿、（二段）坂本榮美、（初段）藤本太郎（段外）磯貝政三、（段外）吉野贍、（初段）柏原勇

△財政部 小澤利友、（二段）小澤利友、金居一郎、（初段）谷本修一、齋藤一男

△新京中學校B 石井勇三郎（二級）葉若政治、（同）伊藤博美、（同）田中剛、（同）蒲田祐三、（同）[illegible]

△白雪會A 藤原豐三郎、鹽谷弘道 [illegible]

△司法部 伊木貞雄、[illegible]

△國際運輸新京支店 吉村[illegible]

[illegible]

▽劍道部

△新京商業學校A 相川弘智（段外）安西司郎、（同）西村俊行、（同）上園盛、（同）君山守廣、（同）梶山忠、（同）玉井國雄

△總務廳 牧野正午、（二段）石井正義、（二段）片淵芳郎、（初段）花井茂、（一級）古賀輝親、（二級）家常井美十郎、（三級）[illegible]

）井阪治雄、（二段）佐々木昇、（初段）大垣滿、（一級）木村善一、（一級）金丸善清、（一級）山田敬之

△軍政部 重村一彥、（三段）金子克己、（二段）江頭幸、（初段）田鐘演、（一級）傅德、（一級）鄭秀峰、（一級）張毓閣

△民政部 荻原香一、（三段）安部房雄、（二段）大橋忠雄、（初段）內海匯、（一級）富田定之助、（一級）鮫島錄吉、（一級）我妻譽作

△首都警察廳B 田村勝次、（三段）太田徹、（二段）來多吉平、（初級）森、吉、（一級）金箱國松、（同）岡本直次、雨宮文彥

△憲兵訓練處 山口勇喜、（三段）植松榮雄、（二段）中曾根吉夫、（初段）男文賓、（一級）王翊仁、（一級）鄭紹謨、（二級）李鳳岐

△崇政部 ナシ、（三段）紳田、（二段）野村、（初段）花木、（初段）緒形、中川

△新京青年學校A 杉田正作（二段）中村鶴雄、（初段）吉國辰巳、（同）池田親（段外）後潟與市、（同）南原精次、米盛精次郎

△武道會支所 綾戶正義、（二段）菊池弘、（同）釜田謙一、（初段）髙松英雄、

（一級）海老原清耀、（同）平林具誠、（同）竹井正一

△滿洲拓殖株式會社 山崎清生、（三段）堤保、（二段）小泉廷、（初級）太田原叢睦、（二級）山內政人、（三級）大島榮之進、（四級）植田八郎

△新京中學校A 宮內峯、（初段）坂本行弘、（同）小松國則、（同）山內國男、（一級）崎山平良、（二級）落道喜秦一、（同）稱陽常行

△土木局A 森富男、（三段）佐藤信雄、（二段）長谷川鎌一郎、阿部他吉、深江貞雄、樋口勇、井上辰夫

△總務廳 工藤來、（三段）井上晴輝、（二段）築瀨秋夫、（初段）所崎弘、（一級）後藤勝夫、（一級）山本正次、（一級）早坂欣彥

△郵政管理局 新谷實弌、（二段）牛島喜四郎、（初段）馬場好。（同）仲西實雄（一級）范文忠、（一級）川又幸之介

△滿鐵道場C 佐々木清永、（二段）吉嗣克己、（初段）池田親、（同）中馬三郎（二級）南原精次、（同）岩永四郎、（一級）野田、

△大興公司 樽瀨三郎、（二段）仲田久雄、（同）坂本耕策、（初段）山口里美、及川建二郎、安濟兵策、佐[illegible]

森博迪

△中央銀行 ナシ、（三段）宮崎順、大池、若杉元喜、後藤、三浦惣一郎、川口

△商業學校C 面高裕道、鈴木宏、坂下圭介、佐藤八郎、桑田光義、松尾光夫

△滿鐵道場A 佐々木清永、（三段）吉田金一、（二段）富崎清次、（初段）嶽崎操（一級）中村時夫、（一級）新村貞美、（三段）懸政大

△小松部隊梶山隊 田中武雄（二段）若林善一、（二段）吉野庫之、（初段）柳下憲一、（初段）田中武雄、秋山仁夫、荒井義郎

△日滿商事 廣澤龍雄、（三段）久野誠、（二段）奧野清、（初段）榊久男、（一級）泉幸雄、（一級）角谷昌榮、（一級）田之畑邦夫

△新京警備隊 猪股五助（三段）猪股五助、（二段）細川與一、（初段）淺川正、（初段）伊藤源、市川勘一

△新京商業學校A 岡本繼雄 樋口清雄、佐藤聖、星直人、秋山碩夫、酒井弘之、持留正秋、植村浩朗

△新京中學校B 宮內峯（一級）根古正嘉、（同）中宮榮吉、（同）木村茂夫、（二級）岡田實、（同）佐藤一郎、（同）米田健大

△電業會社 榎智達、（二段）[illegible]

[illegible]

門脇喜三郎

△電電會社A 金丸善清、（三段）榊泰三郎、（二段）阪本巳代治、（初段）倉田正一、（一級）渡邊一、（一級）興芝惟吉、（一級）大內長守

△新京青年學校B 杉內正作（初段）西川久仁平、（同）中馬、有山成海、小林清美、南野幸夫、花岡義

△外交部 成田安清、（初段）岡野誠治、（初段）高見澤熏、（初段）森重日登志（一級）影山芳夫、（一級）入幡健治、（一級）有木辰夫

△交通部 植木保、（二段）谷川勝親、（二段）渡邊利男、（初段）山崎古雄、植木保、西郡龍夫、友松

△滿洲炭鑛會社 西野虎雄、（三段）河邊信定、（二段）若松宗利、（初段）松本作郎、（同）平島完一、（無段）藤井彰、（同）元木義典

△新京警察廳 岡田治衛、（二段）伊藤丈一、（初段）神本忠雄、（同）庄司欽十郎、（一級）山田芳助、（同）瀧澤喜藤、田中一男

△滿鐵道場B 佐々木清永、（三段）野崎利道、（二段）飯田修一、（初段）紳田三郎、（一級）平野要太郎（同）作間敏、（三段）松浦長七

試合組合せ

▽劍道部

財政部	首都警察廳A
附地憲兵隊	電々會社
青年學校B	交通部
外交部	滿洲炭鑛
新京警察署	中實校A
滿鐵道場B	土木局A
總務廳	滿鐵道場C
郵政管理局	大興公司
商業學校C	[illegible]
中央銀行	[illegible]
不戰一勝	
商業學校D	滿々會社
中央警察學	電業
軍政部	首都警察
民政部	憲兵訓練所
崇政部	武道會支部
青年學校A	滿洲拓植
滿鐵道場A	日滿商事
小松部隊	警備隊

△柔道部

商業學校A	電業會社
中學校B	弘道館
商業學校B	
土木局B	營繕需品局
電々會社	滿洲炭礦
滿鐵道場	白雪會B
青年學校	商業學校B
首都警察B	土木局
軍政部	滿洲拓植
水力電氣	中學校A
新京警察署	白雪會A
大興公司	中學校B
司法部	商業學校A
國際運輸	逓務
電業會社A	滿鐵道場B
首都警察A	武道會支部
不戰一勝	
電々會社、中央銀行A、B	
財政部	

主張の差異は一步

國共合作急速に實現か

【上海十七日發國通】國民黨共產黨の合作はさきに中央委員張沖氏が西安に赴き、種々折衝をとげて以來急速に進捗しつゝあるが、尚最後的決定に到達しないため、周恩來氏は近く奉化を訪れ、蔣介石氏と直接折衝を行ふのではないかといはれる國民黨が共產黨側に提示した妥協案の內容は

一、陝西、甘肅兩省における現在のソヴイエト區を共產主義の特別區域として認めること

二、（イ）共產軍の三ケ軍團を三ケ師（約三萬）に改編し共產軍側の正副師長及政治訓練所長は中央側より派遣すること（ロ）軍費として中央は月額十萬圓を支給すること（ハ）改編後の共產軍駐屯地は陝、甘省境方面等とし、漸次陝北より綏遠方面に移駐す（ニ）中央は共產軍の現首腦部をソ聯其他に外遊せしめること

共產黨側は右妥協案にあきたらず共產軍指導部に中央派の介入を許さず、あくまで完全な支配權を確保せんとしてゐる、また共產軍の縮減をも肯んぜず、すくなくとも四ケ師程度の兵力を存置し、かつ軍費として月額五十萬元の支給を要求しつゝある模樣であるが、兩者の主張は一步の差に過ぎず、話合ひ如何によつては提携は急テンポに實現するのではないかと見られる

川越大使近く歸朝

【上海國通】新任南京總領事兼大使館參事官日高新六郎氏は廿七日入港の長崎丸で來滬、南京に向ふことゝなつたが氏の着任によつてわが出先外交部の陣容は一先ず整備されるので、川越大使はこの機會に歸朝することに決定來る五月二日上海を出發することになつた、大使は歸朝と同時に佐藤外相に會見、最近の支那國內情勢ならびに對日外交方針の動きに關し詳細なる現地報告を行ふ筈で更に佐藤外相の對支方針の基調をなす日支經濟合作、經濟視察團の來支以來支那の示しつゝけ來つた態度によつても明かなる如く、政治問題解決を前提としてゐる折柄とて日本の對支策として積極的な方策を示現し懸案に關する再檢討を中心に重大な獻策をなすものと見られてゐる

企劃廳案の要綱 あす閣議に上程

きのふ最後的協議

【東京國通】企劃廳の具體案作成に關し大橋書記官長は十七日兒玉遞相、結城藏相、河原田內相、山崎農相を歷訪意見交換を行つた結果、大體十九日には順調に企劃廳の完成要綱を決定し得る見込がつくに至つた、よつて大橋書記官長は直ちに林首相にこれを報告すると共に午後更に川越法制局長官と完成原案につき最後的の協議を行つたが問題の焦點については結局

一、企劃廳設置に伴ふ經費支出の件については結城藏相に難色があるので、特別議會までは取敢へず現在の調查局の豫算で賄つて行くことゝする

二、企劃廳の詳細は未だ決定しないが結局結城藏相が兼任することにならう、しかし官制上に國務大臣の兼任たることを明記するや否やは法制技術にも關聯するもので今後更に研究すること

三、企劃廳には中央經濟會議とは別に企劃廳自體の諮問機關として臨時部門別に召集し得る臨時委員會を設けること

四、中央經濟會議は企劃廳と別個に總理大臣直屬の諮問機關として半恒久的機關となすこと

に落着くものと見られ、十九日の閣議で右要綱を正式決定、官制を設けて修文を整理の上直ちに樞密院に御諮詢を奏請する筈であるが、政府としては遲くとも五月上旬には企劃廳の實現を期してゐる

"總裁は未定" 結城藏相談

【東京國通】結城藏相は大橋書記官長と會見後語る

企劃廳官制要綱は十九日の閣議で纏るであらう、しかし企劃廳の總裁に誰がなるかは未定である、今度の企劃廳案は現在の調查局を擴大し强化して綜合國策の調查研究企劃に當らしめるやうその機能を整備するのであるからこれに要する豫算は現在の調查局の豫算に比しそう大して增加するやうなことはない、しかしどうしても不足する場合は特別議會に追加豫算として提出すればよい譯である、中央經濟會議は總理大臣の諮問機關として設置するものであるが內地、外地、滿洲國を通じて一貫した經濟策を確立する必要かあるので結局連絡を緊密ならしめるやう委員は各方面から二、三名づゝ任命することにならう

立候補屆出

【東京國通】
△佐賀一區　御厨規三（政新）
△佐賀二區　河村嘉一郎（中新）
△兵庫二區　中村俊夫（民新）
△熊本一區　笠巖次（中新）

立候補辭退

△茨城三區　大關敬三（政新）

山越對滿事務局行政課長あす渡滿

【東京國通】治外法權撤廢乃至移讓に關する善後措置については對滿事務局においてし現地機關に呼應してしばしば事務官會議を開き、實現を見るべき警察法規、司法々規の適用ならびに附屬地行政權移讓の順序、具體的細目等につき審査考究中であつたが、この程に至り大體方針の決定を見たので事務局山越行政課長を現地に派遣、中央の方針を傳へ充分なる打合せを遂げしめることゝなつた、よつて山越氏は十九日午後十一時東京驛發渡滿することゝなつたが、新京には約五日間滯在の豫定である

二宮理事長訪鮮

滿鮮拓殖會社二宮理事長は十七日午後二時あじあで京城に[illegible]

向つた約一ヶ月同地に滯在の筈である

丁實業相關西へ

【東京國通】十七日午前九時離京西下した丁實業部大臣は關西方面各地を視察廿八日下關出發、朝鮮經由で歸滿の豫定である、なほ新京着は五月三日のはず

全國立候補屆出狀況

―十七日午前九時現在―

黨派	總數	新	前	元
民政	二六七名	六三名	一八七名	一七名
政友	二七五	七六	一五五	四四
昭和	三六	一〇	二二	四
社大	六五	四三	二〇	二
國同	二〇	六	一一	三
東方	一九	一〇	九	〇
其他會派	四三	三六	六	一
中立	一一〇	八六	一五	九
合計	八三五	三三〇	四二五	八〇

立候補辭退　三四名
死亡　一名

滿洲と最も因縁深い大山大將、兒玉大將、小村壽太郎三先人の銅像は滿鐵創立三十周年記念事業として▼滿鐵內に設けられた滿洲先人銅像建設委員會の手にて建設されることとなり今秋までには除幕式が行はれるものと見られてゐる▼而して新京には我々に最も印象深い兒玉源太郎大將の颯爽たる乘馬姿の銅像か西公園內に建立されることに決定▼現代日本彫塑界の權威木村西望氏により既に製作に着手されたと聞く▼事變前まで滿鐵附屬地の最北端として幾多の歷史を綴る長春に滿洲先覺巨人の銅像が建つことは種々の見地から最も意義あることだ▼この銅像の話が漸く世間に傳はる頃附屬地有志の間に持ち上つてゐた伊藤博文公の銅像建設の話は近頃とんと聞かぬが一體どうなつたのか▼伊藤公最後の足を印し東公園に在る記念館は滿鐵において或は公遺の輸乃至記念品を蒐め小博物館の如きものとなすといふ▼若しそれその前庭に銅像でなくとも胸像でも建設すれば更に一層の光彩を添へるのみならず新京の一名所として將た精神的に永久に我々の胸奧に殘るであらうことを思ふとき▼この企ての一日も早く實現されんことを希求せざるを得ない

社説

第一回全新京武道大會 輝かしい成果を期待す

本日午前八時より本社主催による第一回全新京武道大會は、各方面の賛助を得て八島小學校に於いて盛大に開催される。本社がこの企劃を發表するや國都に於ける數多くの部局、學校、各團體等より續々として參加申込者相繼ぎ、まさに新京に於ける空前の盛擧、豪華版的場面の展開となるに至つたのである。本大會に對して全市民諸氏が寄せられるところの期待もまた從つて頗る大きいものがあるとせねばならぬ。劍道ならびに柔道はともにわが日本特有の武技としてこれを世界に誇ることを得るものである。いまこの精髓を興隆滿洲國の國都に於いて發揮することは極めて意義深いものがあると言ふべきである。大會出場選手諸氏が日頃その修練せるところにより公正豪壯なる試合を遂行し以つて本大會に優秀なる成果あらしめんことはわれらの切に囑望するところである。時まさに陽春、われらはこの輝かしい成果を記錄して更に大の躍進に備へたいと思ふ。

ソ聯の新對支策

支那に於ける共産黨の方向轉換、その國民黨との妥協については、必ずやソ聯と國民政府との間に何らかの默契があるであらうと考へられてゐたが、果然ソ聯の新しい對極東方針が具體化して來たことが報ぜられてゐる。

傳へらるるところによればソ聯は第一に支那との通商條約を改訂しやうとしてゐる。すなはちその條約の内容を大々的に改正し、範圍を商業的なものから政治的なものに擴大し、ソ聯は支那から茶の業その他の農産物を購入し、代りに北支に經濟進出の地盤を開拓するとゝもに武器その他の重工業を起すことを欲してゐる。第二には、英、米、佛の利益を尊重し極東に於ける平和機構として太平洋集團安全保障制度の如きものを確立するため支那當局はじめ各國と折衝し、國際的反日共同戰線を樹立せんとする目標を有してゐるといふのである。

四月初旬歸任したソ聯大使ボゴモロフ氏は南京に赴き王外交部長とソ支關係改善について重要會談を遂げた。同氏は更に再び南京に赴くべき事が傳へられてゐるが、別に英米、佛等各國の出先官憲とも突込んだ意見の交換をする事になつてゐるといふ。

ソ聯に於いては先般東洋方面に於ける外務關係者を召集して會議を行つた。その新對支策は、この會議の所産と解せられる。條約問題、英、米佛との協調問題、ともにわれらの注目を要するところでなければならぬ。

廣義國防論より高度國防論に飛躍
陸軍國防論の新動向

【東京國通】第七十議會の後半以來陸軍が從來提唱し來つた廣義國防論を放擲し、狹義國防論に

轉落 したかの如き世評に對し陸軍當局は堅く沈默して現在に至つてゐたが、最近戸山學校において行つた在京在鄕將官懇親會席上に於る杉山陸相の挨拶を口火として陸軍のこれ等部外批判者に對する反駁は漸く顯著にならんとする傾向を見せてゐる、すなはち陸軍では廣義國防イデオロギーの二大眼目の一つであつた國民生活安定に關し陸軍が全然これを拋棄して直接軍備擴充のみに專念する狹義國防イデオロギーに移行したとの議論に對して絶對に然らずとの態度を明示せんとしてゐる、しかして陸軍の見解としては、國民生活の安定の内容を具體的に規定してこれを軍備充實の

目標 に並行せしめんとするものであり、從來廣義國防によつて揭げられた抽象的な國民生活安定論の規範を脱して具體的な實踐過程に入らんとするものであり、從來の廣義國防論よりはさらに飛躍した高度國防論の實踐段階に入るものとしてゐる、すなはち陸軍が新たに提唱せんとするこの高度國防論は軍備擴充の現實問題たる國防六ヶ年計畫によつて日本の產業部門再編成を企圖し生產力の擴大を敢行すると同時に國民生活安定の重點を

一、國民負擔の均衡
二、國民生活の保障

の二點に集約し、まづ負擔の均衡については稅制の徹底的改革その他富の偏在を凡有る方面から檢討是正し、生活の保障については差當り社會政策立法によつて國民生活を國家的に安全保障せしめんとするものであるが、陸軍が

從來 の廣義國防論より新たに高度國防論を提唱するに至つたことは注目すべき新動向であらう

電氣協會主催で照明座談會

滿洲電氣協會では國都建設第一期計畫完了の今日および滿鐵附屬地の既成都市等から觀た都市繁榮運動と近代生活の「夜間への進展」を合せ考へ近代都市美化運動を考究、照明の合理的解決に貢獻したいとの見地から二十一日午後四時からヤマトホテルで同會駐京辨事處の主催で住宅照明を初め商店照明、街路照明、保安、交通整理照明等々照明の問題に關する座談會を催すことゝなり關係各方面の人々が出席する

五月十日から街の淨化週間
蠅の撲滅もこれから

新京署に於ては一般公衆衛生思想普及並市街淨化の爲め毎月淨化デーを催し好成績を收めて來たが、春ともなれば解氷と共にぴしよ〳〵の街路に空は晴れてもせん風は馬糞や穢物の渦を卷いてまことに非衛生的な不潔な街と化して市街淨化の施行は一層痛感されて來る、なほ蠅の發生を控へる時季に直面してこれ等不潔な蠅の發生箇所を決定的に清掃するの必要があり、幸ひにして五月は春季清潔檢査施行の月で新京署に於てはこれと相關通して道路其他市街一般の淨化を期し來る五月四日より十日迄七日間に亘り淨化週間を行ふことになつた、因に恒例による春季定期清潔檢査日割は左の通り決定した

▲五月五日 北一條通り 北六條通り 北十條通り 東七條通り 東五條通り
▲六日 富士町 大和通り 日本橋通り
▲七日 東二條通り 朝日通り
▲八日 八島通り 新京驛前 和泉町
▲九日 西公園 西二條通り
▲十日 白菊町 山吹町 以上

秩父宮殿下 重光大使よりソ聯事情御聽取

【ホーヴ十六日發國通】秩父宮御名代宮、同妃兩殿下は十六日午前御宿舍ホテルプリンセスの御部屋で靜かに御休養遊ばされたが、午後一時重光駐ソ大使がロンドンから御機嫌を奉伺に參上、午餐を賜つた 終つて殿下には前田事務官その他隨員等を召されソヴィエト聯邦の事情を御聽取遊ばされた、重光大使は殿下の御熱心と深い御知識に感激、任地の事情をつぶさに言上申し上げた

第四回縣長日本視察團

民政部では滿洲國地方政治機關幹部を日本に派遣して行政視察をなさしめ日滿政治形態の融合及び滿洲國地方行政の整備を企圖して毎年省、縣長縣局長の行政視察團を組織派遣してゐるが、第四回縣長行政視察團三十名は四月二十九日迄に民政部に集合、紀內事務官引率の下に三十日新京を出發し約一ヶ月に亘つて東京、廣島、靜岡、名古屋、津市、宇治山田市、奈良、京都、大阪、大分、鹿兒島、熊本の各地を視察することになつた

海城縣內務局長、韓連昌、遼中縣內務局長、吳旭瀛、新民縣內務局長、李國昌、營口縣財務局長、周士章、北鎭縣內務局長、鄭錫唐、臺安縣內務局長、祝丕山、寧城縣內務局長、李毓田、遜河縣總務科長、叢文化、富錦縣々長、白復、通河縣々長、閻博、饒河縣々長、路之劉鴻謨、雙城縣々長、王利貞、綏稜縣總務科長、馬鳴章、磐石縣々長、姚祖訓、長春縣財務局長、譚海珍、懷德縣財務局長、劉清一、甘南縣々長、林士魁、德都縣々長、張鑑國、開通縣長、于學道、喩楡縣々長、張翼之、克東縣々長、張殿銘、烏雲縣々長、趙畏、安東縣々長、宮文超、臨江縣總務科長、王立中、海龍縣々長、王永恩、寧安縣內務局長、于忠純、安達縣々長、高芝秀、安圖縣內務局長、郎祥戩、靑龍縣總務科長李時中、引率者民政部紀內事務官ほか屬官四

總選擧を目指しラヂオ大賣出し
選擧の情勢を中繼放送

電々會社では來る二十日から三十日までを限り受信機特典臨時特別賣出しを行ふことゝなつた、時恰かも郁馥と開けてゐる母國日本の春、そして總選擧に描き出される故國の政戰模樣はラヂオの電波に乘つてすぐさま滿洲全土にばら撒かれてゐる、最近グンと增へて五萬一千餘となつたので この機に際して大賣出しとなつたもので、販賣所は大通、新京、奉天、哈爾濱放送局營業所、全滿の電報、電話局、著名ラヂオ商である、受信機値段並に特典としては各物價一齊騰貴にも拘らず各號とも從前通りの値で販賣、特典として景品を附しなほ月賦希望者には期間中申込者に限り月賦期間を六ヶ月に延す、放送原音をそのまゝ再現する、取扱ひが簡單、合理的に價額が低廉維持費が低廉といふ諸點が電々型受信機の特徴である、次で總選擧の投票日が近づくと共に內地各地方では愈よ白熱的逐鹿戰を展開するが最終靜たる三十日の投票日模樣並に以後の開票結果につき內地からは左の如く選擧ニュースが送出されるので電々では其全部を全滿各放送局に中繼させ故鄕の選擧模樣に耳目をそばだゝてゐる在滿邦人の期待に副ふべく日本放送協會と打合せ中である

四月三十日 投票日
前七・〇一—七・〇三 官廳公示事項(投票に對する注意)
前七・四一—七・四三

五月一日
前一〇・〇〇—一〇・二〇
後〇・〇五—〇・二〇
後〇・二〇—一・〇〇
後二・〇〇—二・二五
後二・五〇—三・〇〇
後四・〇〇—四・一〇
後四・一〇—五・〇〇
後六・二五—六・五五
後七・〇〇—七・二五
後九・三〇—九・五〇
後九・五〇—一〇・〇〇
後一一・〇〇—前〇・〇〇

五月二日
前八・一〇—八・三〇
前一〇・四〇—一一・四〇
後〇・〇五—〇・五〇
後〇・四〇—一・〇〇
後二・三〇—三・〇〇
後四・〇〇—四・一〇
後四・一〇—五・三〇
後七・〇〇—七・一〇
後七・一〇—七・二五
後七・三〇—八・〇〇
後九・三〇—九・五〇
後九・五〇—一〇・一〇

丁實業部大臣東京發歸國

【東京國通】七日入京以來日本政府ならびに各方面の交驩歡迎攻めにあつて多忙な旅程を送つてゐた丁大臣一行は十七日午前九時東京驛發「つばめ」號で官民多數の見送りを受け歸滿の途についた

新京驛から十二名 哈站へ轉勤

舊北鐵接收ハルビン站構內充實を圖つてゐたがそれがため滿鐵本線、國線各驛站から多數驛員の補充が行はれ新京驛からも構內助役田名部武氏始め操車手黑川多一郎氏、信號手中原正平氏外三名、轉轍手伊藤鷹雄氏外二名、連結手菊地七三郎氏外二名、合計十二名が新京驛からハルビン站へ轉勤辭令が發令された

朝鮮知事會議に滿洲國からも列席

朝鮮總督府では二十日より五日間に亘り京城に於て本年度第一回の全鮮道府知事會議を開催することになつたが、滿洲國政府では鴨綠江水力發電問題、移民問題、在滿半島人の敎育問題等幾多密接な關係を有するので民政部大津總務司長がオブザーバーとして會議に列席するに決定、十八日午前八時發列車で赴城することになつた、なほ民政部ではこれを機會に朝鮮に於ける街村制度實態調査のため地方科係員を一週間の豫定で派遣し總督府と連絡、參考資料の調査をなすことに決定した

首都警察の狂犬狩り

首都警察廳衛生科では狂犬病猖獗期に備へて來る二十一日から五月十一日まで左の日程により管下各警察署について狂犬病豫防注射を實施することになつた

△長通路署
本署構內 二十一日
東三馬路派出所 二十二日
東大橋派出所 二十三日
東安屯派出所 二十六日
△大經路署
本署構內 二十七日
新立街派出所 二十八日
豐樂路派出所 三十日
△四道街署
本署構內 五月三日
關帝廟 四日
東三道街派出所 五日
△南關署
本署構內 六日
民豐路派出所 七日
南嶺派出所 十日
△寬城子署
本署構內 十一日
韓家屯派出所 十二日
軍用路派出所 十一日

錦州省公署で計畫 訪日教育視察團

【錦州國通】錦州省公署教育廳では省內の學校長、教員および職員中より廿名を選んで五月中旬より六月上旬まで約廿五日間の豫定で日本における一般文化狀況、都市における小、中、女學校の教育狀況ならびに施設、農村における一般教育、農民道場、農村青年團における青少年教育、農村會社實體につき見學視察を行ふこととなつたが、省公署よりは加藤視學官が引率者となつて一行を案內する豫定である

チ、ハル地方警察學校視察團

チヽハル地方警察學校修學旅行團一行四十八名は下田代榮熊氏が引率して十八日午後十一時四十五分着列車で來京、一泊の上十九日午後十一時四十分發南行奉天、大連を視て二十四日歸校の豫定である

關東局辭令

新京敷島高等女學校教諭 財木イソノ
新京敷島高等女學校舍監ニ兼任ス
新京敷島高等女學校教諭兼舍監 神田ミツエ
兼職ヲ免ス
同四月五日

吉林警察廳異動

吉林警察廳人事異動
解職(懷德縣警務局長に) 司法科長 警正 許鐵石
解任(九台縣警務局長に) 外勤主任 警佐 任明海
同 營口海邊警察隊 松本文兵衛
同 中村志雄次
調任吉林省警佐 營口海邊警察隊 長崎榮吉
調任吉林省巡官 營口海邊警察隊 丸山兵雄
同 中塚九郎
同 田原守
同 小林清次
調任吉林省巡官 吉林警察廳 富永忠一
調任奉天省警佐 吉林警察學校教官 縮本芳太郎
調任間島省警佐 吉林警察廳警佐 坂本辰雄
調任營口海邊警察隊

桝谷巡官死去

吉林警察廳衛生科勤務巡官桝谷友一氏(三七、長崎縣)は數日前から風邪氣味を押して出勤してゐたが、十五日午後四時頃吉林新開門小學校にて種痘監督中急に高熱を發し嘔吐を催し重態に陷り友人に與へられ歸宅したが、同五時十分頃遂に死去した、同氏の死するまで職場を守つた崇高な精神はいたく感激され、近く警佐に昇進するはずで平常氏の人格を慕つてゐた滿人有力者も多數集り葬儀が營まれる、なほ家庭には妻女そまさんと子供が二人ゐる

光井直輔氏急逝

【大連國通】かつて大正十一年特產建値問題の紛糾せる際金建派の旗頭として活躍した大連取引所取引員加藤商店主光井直輔氏は、十六日朝心臟麻痺で急逝した、享年五十三

樺太にも暴風雨

【豐原國通】十四日夜來樺太全島を襲つた暴風雨は急激な雨を伴ひ各河水氾濫し、就中西海岸の被害は鐵道が不通となつた外橋梁の流失、家屋倒壞、浸水を始め眞岡、泊居內では溺死者數名、行方不明者が多數出た、電信電話不通のため被害狀況不明である大の見込

北海道西海岸に暴風雨襲來

【札幌國通】十五日未明から北海道西海岸を襲つた暴風雨は速卅米の突風となり、小樽港內では屋根を吹き飛ばされた突板塀等の倒壞したもの千戶に達し、小樽港內は高く艀に滿載した三井物產の木材三百石、價格約一萬圓流失した外船舶の被害甚大、浸水家屋、倒壞家屋共あり電信電話の被害は甚大である

白鳥公使 廿六日頃來京

[illegible]中の白鳥スエーデン公使は[illegible]支視察のため來る廿六日來京の豫定である

別府地獄巡り
新京商業旅行記(十三)

第十四信(別府)

日本本土ともこれでサヨウナラだ、樂しい旅行の半分は過ぎた、初代校長森川先生と雨の中に五色のテープの最後の一本が切れても、なほ名殘りををしんでゐた、昨日の事は本當に夢の樣に、からりと晴れた空、すみきつた綠色の鏡の上を私達の紫丸は、別府の方へ向つてゐた。

靑いど言よりむしろ黑々として、山の樣な波、共波をきつて殘される白い水泡までがなんだか人を呼ぶ樣な日本海とは全く異つた瀨戶內海は、私達を元氣で、埠頭とは名ばかりの山を背景にした湯の花咲きにほふ溫泉町まで送つてくれた。

行きづまつた海大きな湖口に似た瀨戶內海に、突き出た岬にも綠色の櫨木が茂つてゐるのだらう、しかし白い淡い靄に裾の方はぼかされて波打ちぎわも見えなかつた。地平線に朝の日光を受けてきら〳〵光る帆かけ舟の向ふには、昔浦島太郎が行つた龍宮が有るとの傳說もなんだか眞實を思はす樣な。

行つて見たい其未知の展開へ!!

美しい海への想像を右に、左の高い山々は、地獄と極樂のオンパレードに似たものだらう、宿に落着く暇もなく私達はもう地獄めぐりのバスの人となつた。

雨にけぶつてゐる春の嵐山等と又變つた、附近の火山地帶の山氣も次第にうすらいでゐた頃、第一の血の池地獄へ着いた。赤い色の血塊の樣なものゝ中から湧出でる湯氣の中に織り込まれた自然の大きな力、なんだか其の中から鬼でも出て來そうな、おそろしい思ひで後を振り返りながら次の坊子地獄へ。

海地獄は今までの血の池や坊子、それから次に見た白池とは全く面影の異る澄みきつた湯の池だつた。瀨戶內海の水の樣に底さへ見へる地獄の片すみでは、卵をうでてゐた。比の邊一帶自然のなした湯の公園には今を盛りの櫻が咲きみだれてゐた。

滿開の櫻はなんだか淋しそうだ、はづかしそうに、つぼんだ脣を持つた櫻は希望にもえてゐる。

私は滿開の櫻を入れて記念撮影をして、又次の地獄へ。八つの地獄をめぐつて別府へ歸る途中

「こゝは御國を何百里離れて遠き滿洲の—滿鐵療養所でございまーす」と

調子の變つた言葉でそう聞かされた時は、本當に懷しい滿洲を思ひ、三週間も遠ざかつた私達の土地へ、一時も早く歸つて行きたい氣持が始めて蘇つて來た。

名殘りおしい其名も流川通を走つてバスは私達を終點まで送つてくれた。

電車自動車の騷音に時々バナヽ賣りの變つた伴奏も夜の更けると共に靜かになつていつた。(金井弘)

商況欄 (四月十七日)後場

●上海標金 前引 一二三〇
●上海爲替
日本向 第一回賣 一〇四、八七五 第一回買 一〇五、一二五
倫敦向 第一回賣 一志二片一八分一 第一回買 一六分五
紐育向 第一回賣 二九弗一六分三 第一回買 八分七

手形交換高(十七日)

國幣 三三三枚 三〇三、三〇四四三

新京取引市況

現物(四月十七日後場)(一石値段)

	寄引	出來高
大豆	—	—
高粱	—	—
米高粱	—	—
吉豆	—	—
小豆	三五、四〇	一車
玉蜀黍	—	—
四月限	六、八〇 六、八〇	三六車
五月限	六、七〇	六車
高粱	—	—
三月限	—	—
四月限	—	—
五月限	—	—

天氣と氣溫

けふの天氣 雨寄の風曇り
日の出 前五時五二分
日の入 後七時二五分
月の出 後〇時二分
月の入 前一時五四分
きのふ 最高 二度〇
氣溫 最低零下八度二

さらば東京
敷島高女旅行記（十四）

十四信（四月八日）

午前中の上野動物園の見學をやめての荷物整理、昨日の中に大體つめてしまつたと云つて涼しい顔をしてゐる恐しく手廻しのよいSさん達、ちわつて行李を買ひに行く泣き面のKさん達、朝食がすむとどの部屋にも各所で買込まれた名物その他の澤山のお土産物が華々しく擴げられ始めた「これ易い物は鍍中の方に」ですつて……。「少しでも隙間をつくつては駄目だ」等と先生方の御注意を聞きながら荷造は進行する。トップをきつて一時間足らずで完成の聲をあげて皆を驚かしたのは離四年間の舍の生活によつてすつかり荷造りになられたとはいへ何事でも早いのを持つて快としてゐるOさんときけば何の不思議もない

一番大きな行李にも入りきれず更にも一つ求めてやつと處分の出來たMさん、又一方には行李が大きすぎたとて豐かな財政（?）にまかせて買足しにいそ〱と宿を出て行くNさん達。

數々の話の種を殘した荷造りは先生方を始め宿の人の總動員によつて無事に終つた

□

春雨に煙るネオンの街、東京に着いたのもつい昨日の樣な氣がする、だのにもうお別れかと思ふとたまらない哀愁にさそはれる

靜かに四日間をかへりみると兩陛下御出御遙拜の胸のつまる樣な感激、吹雪ふく中の芦の湖、空にそびゆる男體の勇姿日光のあの美しい日暮門、柱に刻まれた一つ〱の彫刻にも昔の事が思はれてなつかしかつた、又わずかな夜の自由見學の目まぐるしい許りのデパート廻り、熱いうどんにお腹をおどろかした事、又青春の雪おどる東寶の興奮の一時すべてが珍しいものだつたそれだけに又私達の心をひいた離れ難い氣持を後に又しても春雨に煙る東京驛を叔父樣叔母樣方のおやさしいはげましの言葉を後に午後八時三十分大君います帝都より、いつまでも健やかなれと念じつゝ思ひ出多い東京をしづかに離れた

奉天省施政大綱
協和會奉天省聯合協議會席上
（上）葆康省長訓示

協和會康德四年度奉天省聯合協議會席上、奉天省長葆康氏が行つた「奉天省の施政大綱」の演說は次の通りである

□

こゝに協和會康德四年度奉天省聯合協議會を開催せられるに當り、本省各市縣の代表者と親しく一堂に會し得ましたことは、私の最も欣快とする所であります

我が國は建國既に五ケ年の歳月を閲し國勢日に進み、國礎いよいよ固きを加へつゝありますことは、素より友邦日本の限りなき支援によりますことは申すまでもありませんが、又もつて上英邁なる皇帝の下に國民一致の努力の成果であつて、洵に御同慶に堪へない次第であります

しかしながら、我が國四圍の情勢は日に切迫し徒らに小成に安んずることを許されないのであります、國家內外の情勢に策應し所謂第二期建設工作に飛躍するの秋に際會したのであります、本奉天省におきましても國家現下の情勢に鑑み特に本年省政の重點を治安確立、街村育成、產業振興治外法權の撤廢ならびに滿鐵附屬地行政權の移讓の諸項に指向したのであります

一、治安の確立

治安の確立が庶政更張の根本であることは申す迄もない、本省治安情況は日滿軍警の努力、民衆一致の協力により其の改善の跡極めて顯著なるものがあるが、なほ東邊道山嶽地帶に蟠居する殘匪の横行その跡を斷たず、これが殲滅には更に一層の努力を要する、これが爲に既に策定せられたる治標治本工作の有機的計畫的實行に他ならない、即ち日滿軍警に依つて行はれる討伐檢擧の討匪工作に應じ、進んで積極的に民業を復興し、人心を安定し、國家行政の惠擇を遍く治からしめんとするのである素よりこれが爲には集家、道路、通信の諸工作を隨伴するのである、これに依り民業を奪ひ、民衆を窮乏に導き、人心をして徒に不安ならしむるが如きは、當局の素志ではないのである

本年東邊道諸縣に對し、治安工作に伴ひ國家省に於て巨費を投じ復興工作を實施する所以、亦玆に存する斯くの如き見地から本年度本省は治安對策として單に警察機構の充實刷新を以て足れりとせず、進んで治安施設の組織的計畫的實行產業振興工作等の實施を企圖してゐる

二、街村の育成

街村は申す迄もなく國家組織の最末端の機關でありますが、街村民はその居相接し、その業相同じく、時に血族の關係をもつて結ばれ鄰保相助の風自から養はれてゐることはその區域少なる屯において特に明瞭である

本省においては、民衆のこの自然なる結合力を强化充實することにより街村の育成を致したいと考ふるのであります、すなはち街村は單なる國家權力の實施機關に非ずして街村民相携へその生活を安全ならしめ進んでこれを向止發展せしむる働きを持たねばならないと考へる

斯くの如き街村の成立により國家行政の惠擇は始めて民衆に浸透し、諸政亦これにより更張せらるゝことゝ考ふるのであります以上の趣旨により、本年度本省に就ては街村の組織化、財政の確立、農民經濟の改善、街村民の敎化等各種の計畫を樹立してゐる（未完）

忙しい職業紹介所の

學窓を出て實社會へと夥しい就職希望者が殺到して職業紹介所は此の眼目の回る樣な忙がしさだ

赫々たる滿軍掃匪行
＝第四軍管區管下狀況＝

【哈爾濱國通】北滿治安肅正の前線に華々しき活躍を續けてゐる滿洲國軍は日本軍と協力しつゝ雪解けの泥濘を衝き山野を跋踊して各地に轉戰、赫々たる成果を示してゐるが最近第四軍管區司令部へ達せる戰鬪狀況は左の通り

一、巴彥縣治安隊は四月五日午後九時卅分縣城東南方小城子附近において白龍匪卅と遭遇交戰約一時間半にして匪團を東方に擊退した、匪團の遺棄死體三、斃馬一わが方損害なし

一、四月三日騎兵第○團は湯原縣小河沿において趙尙志系匪約百六十と交戰一時間にしてこれを山中に潰走せしめた、この戰鬪における敵匪の遺棄死體十、斃馬五わが方斃馬四

一、騎兵第○團は四月六日午後五時富錦縣梨樹園子附近において紅匪二百を攻擊激戰實に三時間におよんでこれを東南方に潰走せしめた匪團の遺棄死體八、斃馬五我方斃馬二

司法部大臣訓示
第三次監獄長會議

馮司法部大臣は第三次監獄長會議に於て大要左の諸點に亘り訓示を行つた

▽監獄長と典獄佐の關係

監獄官制によると典獄佐（典獄佐の設置なき監獄にありては日系資深看守長）は監獄長の輔佐官であると同時に又監獄行政への參畫者である、故に典獄佐は監獄長の良き補佐官として事苟くも監獄行政に關する限り性質の如何に拘らず事の大小を問はず參畫すべき性質のものである、その補佐の實任は事實問題として必ずしも監獄長と同一視することは出來ぬ場合もあるが、監獄長と典獄佐とは常に一德一心でなければならず、その間聊かの矛盾があつてはならぬ

▽行刑に關する問題

本年度においては特に今次新たに施行せられるわが國新刑法、特に施行せらるゝとする新刑事訴訟法につれき專門的研鑽を怠らざると同時に又監獄官史の職務關係を規定したる監獄法は刑法刑事訴訟法と相並んで重要なもので本部は目下鋭意その成案を急ぎつゝあり、近く公布の暁においてこれが實踐についても萬遺憾なきを期せられたい

▽行刑施設の無備ならびに在監者の待遇改善

本年度より監獄特別會計制度を實施し、受刑者の勞役に因る作業收益をもつて、これが改善資金に充當し、併せて國家財政上の負擔輕減に寄與せんと計畫したのである、しかして本年度における經理方針は專ら作業收益に重點を置き、一面監獄の設置廢合を豫定して作業の將來性を考慮せんとしてゐるのであり、各位は本制度の持つ重大なる使命を了知し、相共に奮勵し監獄特別會計第一年の成功に遺算なきを期すると共に將來の行刑自足の理想に向つて邁進せられんことを切望する

▽一般衞生施設

漸次整備されつゝあることは實に欣しいが一方豫防衞生、保健衞生に至つてはなほ幾多の缺陷がある、醫療施設は第一次分年計畫に基き本年度をもつて終焉を告げんとするにも拘らず死亡率は年を逐ふて高昇の傾向にあることは最も遺憾とするところである、これは一に豫防、保健の適正を得ざるに起因するものと思はれるので、爾今監獄作業の發展に伴ひ斯る問題についても一層の意を用ひ給養の適正、身體の健全を保持するに非ざれば、徒らに就業者の心身を消耗せしむるのみならず作業能率の向上は期待し難い、よつて各位は克くこの趣旨を體し一般衞生に關しても一層の努力あらんことを希望する

▽收容者に對する敎化

敎誨敎育の施行、看讀書籍の貸與その他の敎化手段を講ずることによつて宗敎的信仰を得せしめ、倫理的自覺を喚び起さねばならぬことは勿論である、これ等の敎化方法を講ずるに當つても徒らに高遠なる宗敎的哲理を說き時勢に對して迂遠なる道義的說示をなすに止まるにおいては收容者に對する敎養感化の完全を期することは出來ない、故に各位は敎務官を督勵して收容者の年齡、智能、性情、境遇等をよく斟酌し社會生活に最も適切なる道義的說示をなすと共に職業上の智能の向上をはかり、よつてもつてその社會人としての人格を完成せしめ彼等をして善良なる國民として立ち得るの確信を保持せしむることに努められんことを望む

張國務總理
訓示

古の國を治むる者その刑を明かにして而してその人を罪する所以なり、故に刑に寓するに敎を以てし、未だ嘗て一味法に任じて遷善改過の心を塞がずその天良をして油然としてその悔ゆるところを知りてその悛むるところを悟らしむ用刑の妙それこゝにある、晚近文明の諸國皆深くこれを鑑み監獄制度を改良し、一に罪を懲んで人を懲まざるをもつて本となす、その囚人をして獄則を嚴守し秋毫を犯すなからしむるはすなはちこれ法の畏るべく罪の懲むべきを敎ゆるなり、勞作事に服し、各その能を爲ましむるはすなはちこれ業の勤むべく身の興すべきを導くなり、懇惻切誠その天良を誘ふはすなはちこれ人の自ら立つ所以を諭すなり、人疾あればこれに藥し痛あればこれを撫す、すなはちこれ怨の至らざるところなきを誨ゆるなり、いやしくも監獄にしてこの四大端を具へこれが訓導論を懈らざれば則ち極惡大罪兇殘性をなす者にあらざるよりはいづれか遷善改過翻然として自新の人とならざらんや、況んやこれを輔くるに免囚保護事業の力をもつてするをや、こゝに第三次全國監獄長會議を開くに當りこの言を述べて訓詞となす

吉林管內
傳染病發生數

【吉林國通】吉鐵管內三月中および本年中における傳染病患者發生數は次の如くである

警務段別	三月中	年度累計
吉林	二	四一
新京	〇	一七
新站	〇	六
煙筒山	〇	五
朝陽鎭	一	一六
五常	〇	五
小城	一	二
合計	四	九二

なほこれが內譯は日本人四八滿洲人四四で、日本人對滿洲人の人口比率からみて日本人の罹病率高きことが窺はれる罹病種別は赤痢を筆頭に腸チブス、發疹チブス、猩紅熱、天然痘、ヂフテリヤ、パラチブスの順である

運動

早大大勝す
＝早帝第一回戰＝
1對6

天下の視聽を集めた春のリーグ戰のトップ早帝第一回戰は細雨煙るうちに早大先攻で開始され先ず一回目に早大一點を入れ意氣揚々たるものがあつたが、帝大三回に一點を入れ一對一の接戰に勝敗いずれとも見えず久保田のボールにも打擊困難を感じてゐた早大は七回目に若原レフトフライを打ちレフトの失策で二壘打となつたのをチャンスに三好の遊擊ゴロで三壘に進み永田の好打で無事生還こゝに一點をリードす帝大挽回にふるい立つたが遂に空しく八回表に至りいよいよ早軍不敵の攻擊を發揮し淺井先ずレフトフライに出で南村のかつとばした三壘打で悠々生還白川、若原、高須と續々安打して南村、白川生還し一擧に三點を獲得五對一となり開きいよいよ大きく九回にまた早大一點を入れ結局六對一で早大大勝した

兩軍の戰績は

	早大	帝大
得點	六	一
打數	四〇	三〇
安打	一三	五
三振	一	四
犧打	二	〇
殘壘	二二	四
失策	一	七

明治勝つ
對慶應第一回戰
6—4

慶明第一回戰は引續き午後三時一分から明治先攻にて開始されたが結局六對四にて明治一勝、同五時二十三分閉戰した、經過次の如し

一回明治二瓶の三壘打に恒川生還一點先取すれば慶應灰山、岡、楠本の十割打者の連續ロングヒットに直ちに二點を勝ち越し六回まで慶應優勢裡にラッキーセヴンを迎へるや試合は俄然波瀾を呼び明治二死後恒川、村上、二瓶の强打者の活躍に一擧三點を擧げ二點リードしたるが、その裏慶應また奮起し灰山、岡の右中間連續三壘打、本の左中間二壘打に二點を返へし形勢逆轉かと見えたが本田、櫻井平野と凡打に終り再び明治の八回に入るや、再び明治の打力冴え飛田左前安打に出で坂田の投手强襲ゴロ慶應中田二壘惡投して走者二、三壘、北澤左前安打に飛田生還、兒玉中飛その間坂田生還、鶴田二飛失に生き恒川四球にチャンス續いたが村上右飛、二瓶三振に終る慶應懸命に挽回つとめたが中田、河瀨、宮崎凡退、九回明治櫻井からの攻擊は飛田投補、坂田三振、慶應最後の攻擊は打順よく灰山中前安打に出で岡四球に一、二壘に進んだが期待された楠本遊飛に倒れ、本田の三遊間安打も空しく櫻井投飛で萬事休す、六對四にて明治一勝す

▲スコアー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治	1	0	0	0	0	0	3	2	0	6
慶應	2	0	0	0	0	0	2	0	0	4

▲メンバー

明治	慶應
（二）恒川	（一）灰山
（中）村上	（二）岡
（三）二瓶	（右）楠木
（捕）櫻井	（左）本田
（右）飛田	（捕）櫻井
（一）坂田	（三）平野
（左）北澤	（投）中田
（投）兒玉	（中）河瀨
（遊）水澤（鶴田）	（遊）宮崎

▲トータル

明治　36　8　1　0　2　4　4　0　9　1　6

慶應　33　6　2　3　1　1　0　6　2　2　5　4

日曜コドモのページ

帝國議會の解散とはどんな事でせう
皆さんも少し位政治を知つてよい

今度の第七十回帝國議會はもう一息で終了といふ三月の三十一日に解散になりました。その結果、政府も政黨も今迄の代議士もこれからの對策を考へる爲に忙しく往來してゐます。又直ぐ選擧も行はねばならないので全く國をあげてごつた返してゐます。やがては一人前の

國民　となつて國の政治に參與する皆さんは今の内から政治の事も大體は知らねばなりません。では一體議會の解散とはどんなことでせうか。

先づ第一にこの解散を命ずる者は天皇です。天皇だけが解散を命ずる權利があるのです。次に解散はどんなときにするかこれは色々な場合、政府と衆議院の意見が合はないとかがあるが一般に解散になるのは代議士が國の爲に議會で働く可きなのに、自分の利益や自分のゐる政黨の利益ばかりを考へて國の利益をかへり見ないときに解散が行はれるのです。そしてこんな代議士は止めてもらつて、新しく眞に國民の

利益　國の利益を考へてくれるやうな代議士を選ばうと云ふのです。又、眞に國の爲を思ふ代議士を選擧するのは國民ですから國民は選擧に當つてはよく考へてから投票すべきものです。國のためになるよい代議士を選擧するのは國民の權利であると共に義務であるのです。

先づ第一にこの解散と云ふのは衆議員だけにあつて貴族議員にはないと云ふことを知らねばなりません。次にこの言葉の意味は今迄の衆議院議員（代議士）からその資格を取り上げてしまふことです。その結果日本中に代議士は一人も居ないことになります。又從つて衆議院もなくなるわけです。衆議院がなくなつては國の政治は出來ないので解散の後には直ぐ

選擧　をして新しい代議士を作り衆議院を作るのです。

高一　奥山中庸（室町校）

南洋飛行見聞記 チモル島の卷

德永久

單葉式愛國第一號機は悠々とした態度で、今丁度マーチソン山脈に沿ふて空中を飛んでゐる。これからジャバ、ボルネオ、マラッカなどの島々を通つてベンガル灣に進む順序である。いろ〳〵の事情でジャバ島までの間には適當な着陸地がない。それで操縦者の中村中尉はなくなりかゝつたガソリンを補充するためにバタビヤに降りるのが

（一番）　いゝと考へた。オーストラリヤの終りかけた所で急に氣候が暖くなりかけたが、大したこともなかつたのでそのまゝ飛行を續けた。ロンドンデリー岬を過ぎると、機體は心持右の方に傾いて海上に出た。遂にソンド群島中での一番東にあるチモル島の上に來た。

「美しい景色だね、然し住んでゐる人がひどく少いやうだね」と中村中尉は言つた。

「このチモルには前に一度上陸したことがある。パプア、マレー、ボルネオなどの土人が住んでゐるが、みな人喰人種だよ」と同乘の永峰少佐が答へた。

「ぢやあこんな島に下りたつて仕やうがないですね」

（島の）　内には至る處に、水が勢よく吹き出してゐる。そして水柱がコニブローブ樹で圍まれた窪地に碎けてザーザー流れるのが美しく見える。

「あの噴出してゐるのは何だらう」「あれは自然の礦實泉だよ」

「パプアの土人は奇妙な習慣で、星と石を尊敬してゐるのだよ、土人は、人が死ぬと靈魂は天に上つて星となつて輝き、肉體は地上に殘つて石となるといふ信仰をもつてゐるんだよ」と永峰少佐は說明した。

「面白い信仰ですね」と中村中尉は答へた。

「チモル島の土人は、地震と泥の噴出とを一番恐ろしがつてゐるんだよ」

「未開土人の無智も面白いものだね」と中村中尉は言つた。

飛行機は段々ジャバ島に近づいて來た。

尋一　イトウ・ノブタネ（室町校）

手の裏表

八島校 五男　石井正弘

昨日の事であつた。晩御飯をたべる前に父が妹に

「御飯だから手をきれいに洗つてゐらつしやい。」とおつしやつた。妹は何か考へて居たが、不意に

「手の表はどちらで手の裏はどちら。」と父に聞いた。父は

「さー。」と言つて考へてゐらつしやつた。母は

「爪のある方が表でせう。」とおつしやつた。僕は

「違ふよ爪のない方が表だよ」と母に言つた。母は

「爪のある方が表だから指輪で飾つてあるのだよ。」とおつしやつた。僕は負けずに

「裏がきたないから指輪で飾つてあるのだよ、それから手の裏で物をつかんだり持つたりするのですか。」と聞いた。母は

「それでもおじぎをする時に爪のある方を人の方に向けるでせう。」とおつしやつた。

僕は飽迄がんばらうと思つて

「それでは人を案内する時どうぞこちらへと言つて爪のない方を向けるのはなぜですか。」といつた。父は

「足は裏表がきまつて居るが手は昔から裏表がきまつて居ないのだらう。」とおつしやつた。ふと妹の方を見ると「あゝさうか。」と言ふやうな顔でポカンとして居た。

俳句
白菊小學校

高二　岡村ツネ子
日本晴バスも明るい春日かな
黄昏る夕燒空も春めきぬ
高一　野口美都子
いたつきの窓にとんがる月白し
神殿の大きなつらゝや潤の朝
六二　向井　子
春泥の登校道の子供かな
店先の春を飾れり櫻餅
六ノ二　水島　千尋
大試驗鑑むぢやの顏並びをる
春泥にゆきなやみつつ下校かな

五年　荒川　四郎
どろ〳〵に、なつた赤土かほをだし
二年　佐藤　明子
ぼか〳〵と走りし馬の足に土
春の日にぶらんこゆする子どもたち
春のまど俳句をつくる人のかげ
六ノ二　衛藤　博子
水たまり春風吹きて波打ちぬ
六ノ二　田中美代子
赤青の、瓦もすみて、春の色
四ノ三　深山　將男
夕方の、電氣のあかり雪てらす
四ノ三　宮原　省三
水たまり小さい子供があそんでる

コドモ談話室
春先に現れる 蜃氣樓

春になつてぽか〳〵と暖い日が續いて、風もなく汗ばむやうな日、平常何の變りもない海の水平線、岬などが忽然として樓に見えたかと思へば林になり、建物が現れたりして見る人を驚かせる。これが

蜃氣樓　である。この蜃氣樓は日本では昔から富山灣や伊勢灣などに現はれることがあるが、現れたかと思つても微風が一寸吹き出せば忽ち消えてしまふ。

この蜃氣樓は一體どうして現はれるか說明しよう。これは空氣中に溫度の高低が出來、從つて空氣の屈折率に相異が出來て光が眞直に進まないで曲つて進むために出來るのである。光が水中へ入るとき水面で曲ることは皆さんも理科で習つたでせう。これは空氣の

屈折率　が一であるのに對して、水の屈折率は約一、三である。その差は水と空氣とがガラスなどにくらべて極めて少いのであるが、この差が原因となつて蜃氣樓が現れるわけである。勿論、溫度の差が大きい程屈折率の差も大きくなり、光の曲り方もひどくなるのである。又實際に蜃氣樓が現れる原因も、海上の空氣は冷たく陸上の空氣は溫く、その間に甚しい相異が出來るからである。ではどんなふうに現れるか

富山灣の地理を見ると、越中は雪國で夏まで山は殘雪があり、これが雪どけ水となつて富山灣に注ぐため陸上は暖いに拘らず海水は非常に冷い。又この富山灣の

海岸は　きはめて急に深くなつてゐるので、淺瀨と違つて海水の體積が大きく、春の日光によつて陸地は急に溫度が高くなつても、海水の溫度はぼか〳〵昇りにくい。從つてそこに溫度の差が出來る。これらの原因によるのである。

野菫

白菊校 高二　伊地知千谷子

友と二人　肩をなべつ
菫咲く野を歩みし
春を告ぐる鳥は唄ひ
湖の波も　岸にさゝやく
忘れめや　別れし後も
遠き日の想ひ出を
春を讃へ　心燃えし
あの丘の想ひ出を

鰯から醤油を採る？

宮城縣石卷市の人が今度鰯から醤油をとる事を發明しました。その方法は新しい鰯を絞つて油をとり去つて、麴をかけて熟しそれから醤油をとるのだといふ。この方法でやると一晝夜の中に醤油が出來るといふことですから今まで數ケ月もかゝつたのですから大變なスピード振りです。そして、鰯が三貫あると、それから一石の醤油が出來ると云ふことです。

ラヂオ　けふの番組

（M・T・D・Y 新京放送局）十八日（日曜日）

◆朝◆

六・三〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八・〇〇　氣象通報（大連）
朝の音樂
九・三〇　子供の時間（名古屋）—東山動物園より中繼—　ラヂオ見學　動物園めぐり　說明　北王英一
一〇・〇〇　講演（東京）日本女性と武士道　ヘルマン・ホイベルス
經濟使節日米國際放送（東京）
一〇・二五　國內放送
一〇・三〇　講演　日本經濟使節としてアメリカ國民へ（英語）　日本經濟使節　門野重九郎
一〇・四五　孔子廟祭典實況並講演（熊本）—佐賀縣多久村孔子廟恭安殿より中繼—　一、祭典實況　二、講演　鎮西の文學と多久の聖廟　小田龍太
一一・二五　經濟市況（東京）
一一・五九　時報（東京）

◆晝◆

〇・二〇（—六・〇〇）野球試合實況（東京）—明治神宮外苑野球場より中繼—　東京大學野球聯盟リーグ戰　慶應對明治　早稻田對帝大
〇・三〇　ニュース（東京・新京）
〇・五〇　講演（全日滿放送）　滿洲の古跡保存に就て　法學博士　瀧川政次郎

◆夜◆

四・〇〇　ニュース（東京・新京）
六・〇〇　子供の時間（大阪）　お話　傳教大師　淺野進二郎
六・三〇　趣味講演　動亂の支那　伊藤靈山
七・〇〇　ニュース（東京）　ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇（一）多摩川（記念公會堂溫習會々場より中繼）長唄連中
立方　園太郎　桃太郎　竹姫
唄　りん子　金吾　蝶々　三郎　お染
三味線　叶　和若　小園　三ッ丸
（二）道行旅路の花聟（落人）　望月社中　清元連中
早野勘平　權香
腰元おかる　一灘
鷺坂伴內　大橋のり子
外に花四天大勢
淨瑠璃　清元光香　同　清香　同　百合香　同　照香
三味線　峰香　同　美香　同　染香　同　秀香
鳴物囃子　望月社中　補導　藤間勘多郎
八・二〇　映畫劇（東京）金色夜叉　尾崎紅葉作　間貫一　夏川大二郎　鴫澤宮　川崎弘子　外大ぜい
八・五〇　浪花節（小倉）遺恨相撲　鶴甲齋虎丸
九・三〇　時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇　滿鮮交換放送（朝鮮放送協會創立十周年記念）
一、說辭　關東軍囑託　協和會中央本部委員　秦學文
二、ラヂオドラマ　王道に輝くラヂオ　白鳥會演劇部　演出　甲桂民
一〇・三〇　北滿の時間（哈爾濱）
◎野球休止の場合は左を追加す
一・二〇　物語（東京）新編入笑人　松井翠聲編　松井翠聲
一・四五　獨唱（大阪）オルガカ・ラスロヴ　ピアノ伴奏　クリンスカ　歌劇「アイーダ」ヴエルデイ作曲・はやふるさとの　外六曲
二・一〇　ラヂオコメデイ（東京）江戸ッ子健ちゃん　一原作　横山隆一　山本嘉次郎脚色　健ちゃん　榎本健一　フクちゃん　中村メイ子　チンドン屋A　同B　二村定一　外

今日

△京都府の國幣中社出雲神社の花祭。
△下田港の黒船祭（二日間）
△古今集を上る（延喜五年）
△神戸沖で第二回觀艦式（明治二十三年）
△サンフランシスコの大地震（西暦一九〇六年）

放送演藝 第三回新人募集
募集種目並に規定

本社では新京放送局と協力、既に二回に亘り優れたる民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上に着々と成果を收め來つたが、今回更に第三回放送演藝新人募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に見事な結實を飾らむことはまさに待望に堪へぬところである

一、募集種目は長唄、義太夫、清元、新內、常磐津、箏曲、琵琶、詩吟、小唄（江戸）、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱物語、ハーモニカ、ヴアイオリンの十七種目とす
一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歲以上の男女なること
一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歷書（又は藝歷）を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註—出演申込書は罫紙に住所氏名（藝名の時は本名も）を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歷書（藝歷）相添へ及申込候也　月　日　新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず
一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず
一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す
一、申込締切は四月廿五日限り
一、銓衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、銓衡委員は銓衡の當日發表す
一、合格者に對しては新京放送局から放送を依賴す

主催　新京日日新聞社　新京放送局

〃タ〃〃タ〃　長唄と淸元
公會堂溫習會場より中繼
（後・七・三〇）

光りを打ち寄する、昔戀しき調布は、腰が手業に時ならぬ

多摩川

大薩摩「夫帝都二百餘萬の民草が、潤ふ水のみなもとは、遠く丹波の山に發り、靑苔衣を負ひて巖の肩にかゝり、白雲帶に似て山の腰をめぐる、ひるも日原の影暗く、轟然として荒まじき、六下り「高く御嶽の麓より、和泉中島流れて末は多摩川の、雨には異る渡り口、晴れて客呼ぶ鮎漁が、鵜縄のさばきおもしろや、ナホル「きのふの袖も乾しやらで、まだき濡れそふ朝露に、浪も河原に雪の白々と、さらす乙女が拍子うた、二上り「六所まつりはさま〴〵あれど、わしが好いたは帷子市よ、ずんどはじめは麻布織りて國へみつぎの餘りは誰に、たれに濟しようと絲紡ぐ、ツレツレ晒せ〳〵（合方）晒す細布さら〳〵さつと、晒す細布さら〳〵さつと、つきぬ流れは多摩川の里

鶴ノ女　園太郎
同　桃太郎
同　竹姫
補導　藤間勘多郎
長唄連　りん子
唄　金吾
同　蝶々
同　三郎
同　お染
三味線　叶
同　和若
同　小園
同　三ッ丸
鳴物はやし　望月社中

道行旅路の花聟

（落人）「落人も（合）見るかや野邊に若草の（合）芒尾花はなけれども、世を忍び路の旅衣（合）着つゝ馴れにし振袖も（合）何處やら知れる人目をば（合）隱せど色香梅が花（合）散りても跡の花の中、何時か故鄕へ（合）歸る雁（合）まだはな寒き春風に（合）柳の都後に見て（合）氣も戸塚は吉田橋、畫繪の筆に夜の不二、餘所目に夫と影暗き、鳥の塒を辿り來る　詞「此處は戸塚の山中、石高道で足は痛みはせぬかや　詞「何のまアそれよりは、まだ行先が思はれて　詞「さうであらう、晝は人目をはゞかる故　詞「幸ひこゝの松蔭で　詞「ほんに夫れがよからうわいなア　合　一何も譯なき憂さ晴し（合）憂が中にも旅の空（合）初時鳥明近く（合）タドヤ「色で逢ひしも昨日今日（合）堅い屋敷の御奉公（合）あの奥樣のお使が（合）二人が鹽谷の御家來で（合）その惡緣が白猿に（合）よう似た顏の（合）錦繪のカン（合）「こんな緣が唐紙の、鴛鴦の番ひの樂しみに（合）泊り〳〵の旅籠屋で、ほんの旅寢の假枕、嬉しい仲ぢや（合）ないかいな（合）「空さだめなき花曇、暗き此身の楳冒は（合）憂に心を（合）奪はれて、お家の大事と聞いた時（合）重き此身の罪科と、かこち淚に目もうるむ　詞「よくよく思へば後先のわきまへ無く、此處までは來たれども、主君の大事を餘所にして、此の勘平はとても生きては居られぬ身の上、そなたは言はゞ女子のこと、死後の弔らひ賴むぞや、お輕去らばぢや　詞「あれ又其の樣な事言はしやんすか、科故にお前の不忠、夫が濟まぬと死なしやんしたら私も死ぬるその時は、アレ二人心中ぢやと、誰がお前を褒めますぞえ、サ爰の道理を聞分けて、一先づ私が在所へ來て下さんせ、父さんも母さんも、それはそれは賴母しいお方、もう斯うなつたが因果ぢやとあきらめて、女房の言ふことも、ちつとは聞いて呉れたがよいわいな（合）タドヤ「夫其時の狼狽者には誰がした（合）みんな私の心から、死ぬる其の身を（合）「存命へて　カン（合）一思ひ直して親里へ、連れて夫婦が　合「身を忍び　合「野暮な田舍の（合）暮しには、機も織り候（合）賃仕事、常盤したる眞實が　合「やがて圍いて山崎の、ほんに私が（合）ある故に　合「今のお前の憂き難義、堪忍してと詫りにて、人目なければ抱きつき（寄り添うて）、言葉に色をや含むらん　詞「成程聞き屆けた、夫程までに思うて呉れる其方が親切、一と先づ立越え時節を待つて御詫びせん　詞「そんなら聞き屆けて下さんすか　詞「サア仕度しやれ「身拵へする其の所へ、家來引連れ鷺坂伴內（詞）「ヤア〳〵勘平（合）汝が主人の鹽谷判官高貞と、己が旦那の師直公と何か殿中で、ペッチャクチャ〳〵と話し合ひする其中に、小さ刀をちよいと拔いて、ちよいと斬つた科によつて、屋敷は閉門、網乘物にて（合）エッサッサ（合）エッサッサ（合）エッサッサ〳〵エッサッサとほかして仕まうた（合）サア之からは鷄、お鴨を此方へ、鳩羽肴切、因だ雁だと孔雀が最期、とつつかめえちや（合）ひつつかめちや（合）やりやあしよねえ、返合はサアサア、サッササ、勘平返事は丹頂々々「丹頂々々と呼ばはつたり

早野勘平　權香
腰元おかる　一灘
鷺坂伴內　大橋のり子
外花四天大勢
淨るり　清元光香
同　清香
同　百合香
同　照香
三味線　峰香
同　美香
同　染香
同　秀香
鳴物はやし　望月社中

學藝

小櫻村牧歌調（上）

騎東進

からたちの芽が威勢よくのびだした垣根の前で田迫粂象氏は、ゴシ〳〵と歯刷子を使ひ乍ら、

「春市や、お前もぼつ〳〵嫁を取らねばならぬがのう」と傍で洗面器に顔を伏せてゐる息子に聲をかけた。

口を開けた拍子に歯に溜つてゐた白い液がつゝうと頤を傳つて落ちるのを周章てゝ吸ひ込んで、

「二十歳と言へば今日若かすぎる事もねえ、それでおふくろねえのだからのう」

早う嫁を貰ふてと仰も續けやうとするのだが、

「おう―冷てえ、冷てえ!」と春市は大仰な聲を發して、ぶる〳〵と顔を拭き乍ら、タオルの中から

「嫁さあなんかまだ早え」と吐き出すやうに言つて庭の端の柿の根元へ歩み寄ると吹き溜つた枯葉の上へ高音をたてゝ小便を初めた。

「おう、もうぼつ〳〵藤八さんが見える頃ぢやろう」粂象氏が土藏の壁際に立つて、いま旭が覗いたばかりの谷間を俯瞰すると、推子ヶ淵を果して粂象氏の求める藤八父さんの歩いて來るのが望まれた。

粂象氏は満足げに微笑み、藏の白壁に影を落して母屋の方へ歩み去つた。

猫は即座に
逃げのびて
土間の叩きで云つたとさ
三味の皮なら
野良猫候え
ニアーゴニアーゴ

藤八父さんは得意の即興詞をロ吟み乍ら、からたちの垣をまはつて現はれた。

「お早うさん!」

事務所の硝子戸を開けると一脚の椅子と、いかめしい金庫と、子振りのやけに大きい時計、町の局へ連絡用の電話が一台、それだけの什器で小郵便取扱所は成立つてゐた。藤八爺さんは客溜りを横切り住居のかまちへどかりと鞄を投げ出した

「藤八さんかい、今日は早いのう」

まぶしい陽の射線の陰から八十四になるおしげ婆さんの太きな聲が聞えた。

「今日は大分あるのう」粂象氏は番茶でがら〳〵と口をゆすぎそれをこくりと飲み下ろす、鞄の方へにじり寄つて來た。

「おん、書留が仰山あるでのう」

「そうかいね、どれ〳〵小櫻村もこれがあるでうるほうと言ふもんぢや」

「英國は大した景氣だけな」

「アメリカが良いでなう」粂象氏は仕事務所から印判を取り寄せ一枚一枚丹念に多取印を捺していつた。

「婆さあ、春市は何處え行つたアや―これ早う相けてやらんといかんがなア」

「春市かえ、あれは日向峯の源さんへ電報の配達に行つたがナ」

一言毎に首を振るおしげ婆さんの髪の毛が陽の爲にもや〳〵光つた。

「源さんへ電報とな!何だね」

藤八爺さんがいぶかつて訊いた。

「いえな大宮に居る娘ッ子が危篤だからスグコイてえんぢやつてさ」番茶の盆を持つて進み寄りそこにぺたりと坐るとひそ〳〵聲で言ふた「そうかい、そうかい、それや源さんもも入りだ、肩々した丈夫さうな娘だつたがなア」

「おう、おう水の流れと人の身ぢやよナア、藤八さん、儂らも何時ポックリ旅立つんだか判つたものぢやねえさ」

「全くぢや、全くぢや」藤八爺さんは合づちを打つたがその眼は早くも煙筒の上の將棋盤に流れてゐた。

「どれひと片付けして一番やりませうかね」

粂象氏は様子を早くも察知し、一束の郵便物を忙しげに區分別けして行つた。

「そうよな、今日もまた返り討ちにしてやるべいよ」

藤八爺さんはにやりと笑つて地下足袋を脱ぐと土間の下駄をひつさげて井戸端へ出た。

「時にのう粂象さんや、前さんとこの春市さ、まだ嫁取りや早えか」

井戸の叩きで突立つたまゝ器用に片足宛洗ひ乍ら藤八さんは大聲に話しかけた。

「早えどころの騒ぎでねえ儂は明日にでも貰つて貰ひ度いんだが」粂象氏がこれ亦大聲で返事をすると、

「御當人がまだ早えちふんだから駄目の皮さね」おしげ婆さんが後をうけてこれも負けぬ大聲で話す。

「御當人がまだ早えか、良くある奴だナ」

あはゝゝと大口を開けて笑ひ乍ら戻つて來た藤八爺さんは今度は聲を落して

「實はア、町の局の電話の交換手がのう、お前さんとこの春市にどうやら惚れとる様子なんぢや」

春の雨

小野寺清子

久にして降りし雨はも春の雨落居ごころに窓邊わ見つつ

春雨のけぶる新道は坦々として幌馬車行くを見つゝ飽かなく

坦々とつゞく新道を行く馬車は雨にぬれつゝひそかなるかも

春雨に濡れし鋪道の鈍き照り見もはるかなる南嶺につゞく

日ならずして家並揃ふべしその邊り白き標識のあまた目に立つ

あざやかに白さたもてる標識の立てる素枯野にしとゞ降りつぐ

春のあめ暮るるに早きこの夕べ國務院のサイレンひゞき長しも

春雨に小暗き家内しづもりて古き洋服のつくろひなどす

くろ〳〵と儂つくりて並ぶ

躰明けちかき窓に影繪のごとし

（四月十三日）

K・Fを送る

東四郎

ハンカチに悲しみを振る日の淋し
○
逝く春の姿となりて歸る人
○
親しめるワルツも明日の別れかな
○
別れけり狹霧に濡れて笑める人
○
語らざる戀とはなりぬシャンデリア

日本教育の正道（九）

室町小學校　木村義岳

（二）日本教育學方法原理の確立

私は先に日本教育學の建設を力説した。日本教育學はわが國の教を陶冶精神とした日本の教育である。凡そ國家は崇高偉大なる内面性の體驗と觀るもので外形的のものでなく精神的永久のもので、玆に吾人は幾多の教育思潮を日本教育の理會に統一し、以て教育の内容を豐富にして教育信念を堅實にして行かねばならぬ。日本教育はわが國の教を本位として自我生活の一切を統制し指導し創造する人格即ち國の教に生き國の教に終始し、國の教の權化となり、國の教を全生活の規範として誤ることなき人間の陶冶をなすことである。リンデの人格教育說も、スプランガーの文化教育說も、生活教育も、勞作、郷土、公民教育等も、すべて國の教、日本教育の方法原理の統一を以て取入れられねばならぬ。日本教育はかうした最も普遍妥當な人間教育の理會原理の上に國の教を陶冶理念として建設された特殊の教育である。

玆に於て吾人は直ちに實動に入る第一手段として日本教育の方法原理を基礎づけねばならぬ。世上現今、皇道教育を高潮して純正日本教育となすその理念は肯定に價するも徒らに國の教そのものなるも歐米思潮の挑撃急にして、その方法偏狹固陋に傾くの弊なしとせず。例へばその主張する一節を借らんか。

「眞の教育がどんなものであるかを會得するならばこれが達成の手段は臨機應變無限に創造さるべきである。彼の錬成された教育者の精神乃至修養をつんだ教育者の人格はその言語の中にも動作の上にも時々刻々表現されるものである。態度嚴正にして熟誠、神をも感動せしめる底の教育者の至誠、情熱の火炎、被教育者の頭腦にのり移つてその向原心を呼び覺し、全人格に向つて感化影響を及ぼすと共に彼等の内心奥底にある創造力を活現せしめ、彼等自身の力をもつて、どん〳〵進んで止まぬ人たらしめることが出來るのである。何事も眞劍にやつてみるとその間に新な方法が生れて來る。無論眞面目を欠いだ仕事には何等創造の之に伴ふことなし。一心不亂に精神力を集中してゐる間には新な自己が發見され、我は一種の天才との感を深からしめ、愈よその努力の効をつみその天分を發揮するに至る。そこにはペスタロッチ以上、ヘルバルト、ヴイルマン、モイマン、スプランガー以上の自己を發見することが出來、前人未踏の新教育法を案出想定することができる。皇道教育の方法は僅に五十分の教授時間を分割して出來るものでない。凡ゆる教育法は皇道の精神を中心とした生きた教育者の人格から臨機應變投當意即妙的に無限に創造されるものである」と。

人格を强張し、精神至上主義より發するこの主張にはかぐべからざるべからずと賛意を表する。その方法原理をただ嚴粛、眞劍、努力創造、至誠、と獻身と精神態度のみを以て、まつしぐらに行かんとするところには、何等かの批判をはさむ余地がありはしないか。

この主張はその方法に於て一面その本に還つた眞髓的のものであると共に文化的方法に反逆的方法とも言へる。即ち、人間の發生段階、陶冶段階と言つたやうな自然性を無視して、只一圖に走らんとする傾向がある。且つ、日本人なるものの見方が偏狹であることからくる方法の偏狹がある。純粋日本人、神の國日本人たると高唱する余りは、文化人としての日本人を輕視し易い。故に、その方法、只眞劍、至誠をもつて、ひた押しに押通さんとする弊害を生ずる。

自覺したる眞の日本人といふものは、決してさうした歐米排撃的教育者によつて育てられることは不可能である。教育理念の目的を柄として動くことなし。而し、その方法は無方法の方法が、無上の方法なりとの凡ゆる方法を止揚したる無技巧の技巧の主張をなすは余りに高きに上りすぎ自負過ぎる。

無技巧の技巧は決して方法無考慮、眞劍〳〵と鎚をならして反省自證なき態度からは決して生れて來ない。吾人が玆に多言を費して皇道教育を云々する所以のものは、決して皇道教育そのものを云々するのでなく、吾人の建設せんとする日本教育はその精神に於て同じ心なるも方法に於て今少し大いに考慮されるものであることを述べんがためである。

皇道教育の方法は只精神態度のみである。精神態度なるものは如何なる方法に於ても決して變るべきものではない。仍て次に日本教育の正しき方法、原理を述べやうと思ふ。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△満洲公論（四月號）久し振りでこの雑誌を見た執筆者の顔觸れに若干の固定があり内容もそれ〴〵規制されてゐるやうだが野村一郎「満洲に於ける文化の發展」などを取り入れてゐるところはやはり時裝の一つであらう、淺野虎三郎「關東州より何處へ往く」などはテーマはいゝ、文藝欄は後記にもあるやうに貧弱（大連市紀伊町九、満洲公論社　十五錢）

△月刊満洲（四月號）寺田喜治郎氏「在満邦人教育改造覺え書」は示唆に富む文字であらう、石敢當氏「満洲閑話」も教へるものが多い　松隈吉郎氏「親父と伜」栄藤貞一郎氏「新らき土と鐘の音」等も味はひある文章である、都市欄入の噂の欄例の如く賑かだ（撫順東八條通四七月刊満洲社、三十錢）

病める眼　疲れた瞳を生活線上から一掃せよ！

健全なる視力の確保こそ頭腦明澄化の前提だ！

明快なる眼科治療劑

スマイル

(定價)二十五錢・四十五錢
全國藥店・百貨店藥品部にあり

總代理店　株式會社　玉置商店　東京・大阪

正しい眼藥の選びかた

眼は解剖學上、腦の一部と見做される人體最高の器官で眼の故障は直に腦に影響し、吾人の活動能力を低下させます。實に『眼は人生を支配する』と申すも過言ではありません。

現代人は、然しながら、強烈な光線の刺戟、塵埃、煤煙、交通煩瑣な街頭の歩行、空氣の汚染せる場所に於ける長時間の勞働、執務、讀書勉強等により日常絶えず、眼病菌感染、視力衰耗の危機に曝されてゐるのです故に――

優秀なる眼科藥の選出、常用によつて、不快な眼病を豫防、治療し、視力の強化を圖ることは、衞生思想に目覺めたる現代人相互の重要な責務でなくてはなりません。

スマイルは斯樣な現代生活の要求に應じて創製された、最も正しく最も合理的な眼科藥で、處方極めて適確、製劑行程飽く迄嚴格なるため、藥液中にアルカリ成分の遊離を見る等のこと些かもなく、絶對至純の澄明度を保持し、常に強力、迅速なる藥効を發揮する事實は夙に**中村・仁藤兩博士の御推奬**を勝ち得て居る處です。即ち

本劑はその適確なる殺菌・消炎・收斂作用により下記の如き各種眼疾の際一日數回の點眼にて克く卓効を奏すると共に日常連用すれば眼に榮養を與へて、視力を強め、充血溷濁を除いて明澄な瞳を調へ、然も副作用、習慣性等を來す虞の絶無な現代人向きな高級眼科藥です。

新しい鮮なこの澄明さ！
新鮮な状態は絶對に起らぬ

容器に對する科學的な用意

スマイルの容器は特殊の褐色硬質硝子と、不溶性で腐蝕の出來ぬグツタペルカ口栓を用ひて作られてゐますから、保存状態等により藥液が變質し、アルカリの游離を起して溷濁したり、夾雜物の混入する樣な事は絶對にありません。御使用の際鉛色の蓋を外し、容器の尖端を目の近くに持ち來し、眼に觸れぬ樣注意して、食指で容器を輕く打てば、獨特の自働點眼式裝置により一滴宛快く衞生的に點眼されます。

結膜炎	(はやり目)目の中がゴロゴロし眼瞼が腫れ目脂や涙が溢れる時―スマイル一日數回の點眼で快く恢復します。
トラホーム	この惡質な傳染性眼病も眼の清潔とスマイルの常用で豫防され、罹患の際も此方法で著しく治癒を早めます
角膜炎	(ほし目、かすみ目)黒眼にホシが出來、眼が痛み眩しくてならぬ時―スマイルを點せば速に輕快します
眼精疲勞	(つかれ目)仕事の際眼が疲れ易く頭が重く眼の奥が痛へる時―スマイルを點せば頭も眼もスッキリします。
眼瞼炎	(ただれ目)睫毛や眼瞼が爛れ痛んで不快な時―スマイル點眼を續ければ爽快に快癒します。
充血	はれ目・ち目一時の眼の充血溷濁にスマイルを點せば直ちに明かな視力と眼の疲力を回復し氣分も爽快となります

SIA-10

〝樂土〟の最高學府 建國大學を新設
興亞の先導者養成に 愈よ明春開校の運び

滿洲國政府においては過般の國務院會議において決定をみた建國大學設立に關し、本日左の如く發表した、即ち

政府は今回滿洲國建國の精神に則り理想實現と亞細亞復興の先覺的先導者を養成する目的の下に建國大學を設立することに決定した、本大學は國務院の直轄に置き、協和會がこれに協力するもので、豫科三年、本科三年それに研究室を設置するものである、校舎は南嶺に設け、來る五月二日地鎭祭を擧行、明年開校の豫定である

なほ豫科入學資格は日本中學四年終了、滿洲國高級中學卒業以上の學歷、本科は豫科卒業生より詮衡あるひは國立大學及び專門學校卒業生、日本留學生專門學校以上の卒業者の中より選拔することになつてゐる

軍用犬座談會 きのふ盛況裡に開催

滿洲軍用犬協會新京支部主催の軍用犬座談會は十七日午後一時から新京記念公會堂で開催した

出席者鄭支部長を首め宇戸常任幹事（庶務）增崎、丸山常任幹事（衞生）佐土原各常任幹事、田島、立石、岡本、池谷各評議員、西尾、柳川、關東各幹事、今泉囑託獸醫、高月書記、小湊訓練士、島袋訓練士

新義州から來京中の大日本使役犬訓練學校長柳生英雄氏も特に出席し定刻鄭支部長の挨拶があり直に座談に入り宇戸衛生常任幹事進行係をつとめ訓練、飼育管理、疾病等につき會員より實際軍犬飼育にあたつての質疑をなしそれに對し田島獸醫其他より有益なる應答あつたが中でも柳生校長の應答中訓練に關するもの即ち同校ではその犬の性能に應じた訓練を施し大體二ヶ月で完了することとなつてゐる、若し二ヶ月で物にならないものはたとへ六ヶ月やつてもそれだけの効果はないといふことなど大いに參考となつた、その他會員の愛犬訓練の苦心談、自慢話なども飛び出し最後に過般本部で開かれた書記會議に出席した高月書記より報告があり多大の收穫を得て四時過ぎ散會した（寫眞は軍犬座談會）

哈市軍犬共進會出陳候補 けふ下調べ

六月上旬哈爾濱で開かれる全滿軍用犬共進會に出陳する候補犬の下調べをかね一般に軍用犬の認識を深めるため十八日午後一時から室町小學校々庭樹林中で愛犬持寄會、品評會、訓練實演等を行ふことに決定した、當日は會員犬は共進會出陳如何にかゝはらず全部牽引されたく優良犬には審査の上賞狀を授與する筈である、なほ當日降雨の際は延期する

小、中學校を通じて 〝一戸一犬〟を實現
新京支部でも近く學校犬飼育

滿洲に於ける軍用犬熱は最近著しく高潮し各地主要都市には續々支部が設けられてゐる本部では宣傳に更に一段拍車をかけ先づ將を獲んとすれば馬を射よで本年から小、中學校を通じて軍犬熱を各戸に注入しやがては一戸一犬主義を實現せんとの意氣込みのもとに各支部相呼應して準備を進めてゐるが、奉天各小學校は全滿に魁けて過般二頭の軍用犬を購入し訓練實演等兒童に軍犬の認識を深めてゐるが滿洲で學校犬を飼育するのはこれが嚆矢で各方面の注目をひいてゐる、新京支部でも近く各學校に呼びかけ一大軍犬擴充運動を起す筈である

偽醫者未然に檢擧

四道街警察署では奉天省生れ新京特別市頭道街門牌八號大同軒阿片零賣所無職劉國興（三十六）を公文書變造行使犯人として檢擧取調中であるが、一昨年二月本籍地から來京してだら〳〵遊んでゐたが、昨年十一月廿六日滿洲國漢醫法が公布され本年三月一日から實施となり同法に醫生免許證所持者に對しては既得權を尊重するとの規定のあるのを知つた劉は叔父の劉殿卿が民國六年十二月營口縣公署から下附を受けた醫生考試及合格許可證の不要となつたのを貰受けてゐる上に藥品取扱の經驗をもつてゐるのを奇貨として十日午前右證書の劉殿卿の三字を小刀で抹消し自分の氏名を墨書し更に下附年月日欄の六年の字を十四年と書きなほして巧みに變造、十二日正午民政部大臣宛漢醫登録申請書に添へて四道街警察署に屆けて來たのを係員に觀破され、偽醫者が未然に檢擧されたものである

自轉車檢査 領警管内廿二日から

新京總領事館警察署では二十二日から二十八日まで一週間毎日午前八時から午後五時まで構内で自轉車々體檢査を實施する、管内居住者の自轉車所有者は期間中に必ず受檢のこと

〝盛儀の御模樣拜し 感銘に堪えず〟 熙宮内府大臣歸京

溥傑中尉の御婚儀のため東上中の熙宮内府大臣は御婚儀終了後、日光、箱根、熱海、奈良京都の各地を視察して歸途京城に立寄り南總督と會見、十七日「あじあ」で張外交部大臣、工藤侍從官、加藤宮内府總務處長以下多數關係者の出迎へを受けて歸京したが驛頭謹んで左の如く語つた

溥傑中尉の御婚儀が日本朝野の絶大なる熱誠により豫期以上に御盛大であつたことは日滿兩國の不可分關係緊度化の賜物であり、小官の感銘に堪へないところであります、訪日の都度日本國民の御歡待を受け恐縮してゐます、今回の御盛儀の御模樣を具さに國民に傳へ日滿關係の親密、滿洲國の發展に努めたいと思ひます

なほ熙大臣は十八日午前參内皇帝陛下に拜謁を賜り盛儀の御模樣を具さに御上奏申上げる筈である（寫眞は自宅に落着いた熙宮内大臣）

〝榮轉の喜びより 忍びがたい愛着〟
赴任前に野球の源川さん語る

日清生命保險株式會社新京出張所長―と言ふより野球の源川さんと言へば野球ファンにとつてはフツと連座にうなづける、それ程滿洲球界にとつて切つても切れぬ縁のあつた球界の先輩として又元老として幾多の功績を殘した現全新京倶樂部監督源川榮二氏は今回日清生命の熊本支店次長として榮轉來る廿七日あじあで赴任することになつたが

氏は昭和五年の早稻田大學出身、學卒へると直ちに大陸に渡り大連に四ヶ年を、昭和八年春來京現在に至つたもので、在學時代は稻門中堅、早稻田大學を通じ投手として斯界にその偉名を轟かし、渡滿一實業界に身を投じてからも實戰に後輩の指導にと黎明時の滿洲球界より今日の豪華を築くすに至るまで專心斯界のために盡力し野球の源川さんとしてファンに親しまれ來たつたものであつた

今在滿七ヶ年の「第二の故郷」とも言ふべき大陸を去らんとする氏はこゝろなしか故國に榮轉する喜びよりも引かるゝ愛着に感慨の面持深く左の如く語つた、

住みなれた滿洲は私にとつて第二の故郷である、今去ることは忍び難い淋しさを感じさせられる然し社命とあれば如何ともし難いことだ、昭和九年全新京倶樂部監督として就任以來今日迄大過なく過したことは偏へに野球關係者各位の厚き御援助の賜ものであり感謝に堪えません、今回當地を去るに際して今後益々新京野球界の發達を心から祈る次第であります、來京當時はチームも滿洲國と全新京倶樂部の二組であつたが、今日は電業、滿々と增え益々隆盛の一途を辿るの喜ばしき現象にあるものでチームの充實と相伴ひ競爭も激烈になつて行くものである斯の如く野球熱の興隆につれて痛感される事は一日も早くグラウンドの完成を期することである、國都として新京に西公園の設備不完全なグラウンド一ツと言ふ事はむしろ國都の恥と言ふべきだ球界今後の發達はグラウンドの完成に俟つべきものであり各位の理解と努力によつて一日も早く實現の日を期待切望するものであります、尚新京倶樂部監督の後任としては元早大の捕手であつた現新京驛に勤務する三浦一幸氏が就任することになりました、氏の就任は私のやつた時よりもより以上立派なものにされて行くものと思ふ、その點御安心を願ひたい、滿洲への最後の思ひ出に新京ファンの血を湧き立せてゐる來る二十四日に開催の實社主催野球大會をゆつくり見させて戴き新しい選手の潑剌たる活躍ぶりをぞんぶんに滿喫したいと思つてゐます

〝商店探し 春の滿洲〟
聽取者五萬突破記念放送に 懸賞付各局リレー

電々會社では二十一日夜聽取者五萬突破記念の特別放送を行ふことになつたがこれと共に同夜十時から全滿各局リレーの懸賞廣告放送「商店探し春の滿洲」を催すことになつた大連、奉天、新京、哈爾濱と各地の春氣分を次々に放送し聽取者はその放送の中に出て來る商店名をハガキに書いて新京電々本社放送課宛投書すれば商店名全部を誤りなく解答した者に一等三十圓の商品切手以下等外に至る五十餘名に賞品を贈呈するといふ興味ある懸賞で締切は四月二十八日、入選者は五月五日ラヂオで發表し、正解者多數の時は抽籤によると

〝日滿經濟の發展に 協會の使命大〟
尾藤商議理事の土産ばなし

名古屋に開催中の汎太平洋平和博覽會を機に同地で擧行された日滿實業協會第五回臨時總會に出席した新京商工會議所理事尾藤正義氏は十五日午後十時着列車で歸京したが次の如く語る

歸途は連絡船が三十年來の大暴風に遭ひ旅程も變更しなければならない程でしたが、名古屋の博覽會はさすが壯大なもので大正十三年の東京平和博以上との評判でした、滿洲館は殊に出色で好評の樣子、だん〳〵内地人の滿洲に對する認識が深まつて行くのは喜ばしい事です、それで我々も滿洲から來たと言ふだけで大へん好感が持たれ至る所大歡迎でした、實業協會の總會は豫定通り六日名古屋商議會議室で日本商議聯合會總會に引續き擧行され結城藏相の演說あり、日滿兩國の經濟的發展に關して協會の位置を大いに强調されたのは誠に有意義であり、協會の使命もまたいよ〳〵重大となつたものであります、その他協會滿洲支部は關東州支部が獨立することゝなり關東州支部は北支方面も抱括するはずです、とにかく内地では人の多いのに驚きました、そして皆慌しく血眼になつてゐるのをみるとき、滿洲が眞に王道樂土といふ感がしました、それに諸物價の高騰甚しく、新京の物價と比較してもちつとも安くないものもあり、此の點新京の商人は可成勉強してゐるのではないかと感ぜられた次第です

軟式庭球聯盟 第一回理事會

過般呱々の聲をあげた新京軟式庭球聯盟の第一回理事會は十七日午後三時から新京滿鐵事務局會議室で開催した

集るもの宇山市公署財務處長、櫛田監察院總務處長、田中滿鐵事務局地方課長、電氣森實、滿鐵齋體育係、佐々木奉鐵出張所員、服部關東局事務官、梅澤市公署調查科長、加藤地方委員、山口新京署兵事主任の諸氏にて

種々協議の結果會長に韓特別市長、副會長櫛田監察院總務處長、田中事務局地方課長兩氏を選定、理事長に宇山兵士理事服部、佐々木、加藤、黒瀨、山口、太田、國友、會計高橋、庶務梅澤諸氏、顧問武部關東局總長、山口滿鐵新京事務局長、小池電業總務部長和田電々主計課長、植田市公署總務處長、澤田大使館參事官、吉村國際運輸新京支店次席、河本大作氏、皆川文教部總務司長の諸氏を選定二十一日午後四時より特別市公署に於て國友、小林、加藤、梅澤諸氏にて小委員會を開き本年度のスケジュール經費分擔等につき協議することゝなつた、なほコート開きは五日十五日以後となる模樣である

初等學校長の連絡會議

新京初等學校長回連絡會議は十七日午後二時から三笠小學校で開催、各學校長、首席訓導、新京事務局から水野學事係その他十九名の出席者あり、直ちに協議に移り赤十字少年團十一年度事業報告、同十二年度豫算審議、始業時刻變更の件は更に研究の上本社に申請することゝなり、各學校の教授細目打合せなど行つて同五時半閉會した

三笠校父兄會

三笠小學校では五月一日父兄會總會を開催、豫算審議決定役員の改選を行ふ模樣である

滿鐵教育研究所入所者決定

本年度滿鐵教育研究所入所者中新京の小學校からは左記三名である

▲室町高橋本義訓導▲三笠堤修藏訓導▲櫻木代永豐訓導

京圖線列車延着

十七日京圖線貨物列車脫線のため同日午後三時新京着敦化からの旅客列車は約三時間遲れ午後六時に到着、同午後七時三十五分着圖們からの列車は五十五分遲れて午後八時三十分に到着した

理容協會支部 きのふ役員會

理容協會新京支部では十七日午後一時から記念公會堂にて役員會を開催、機關紙發行に關する打合せを行つた、なほ當局より希望されたる從業員の就業時間短縮並びに懸案の料金値上についても種々協議するところあつたが、現在料金より十錢見當の値上げを希望しつゝある

大村副總裁歸任

滯京中の滿鐵副總裁大村卓一氏、佐々木理事一行は十七日午後二時十分發〝あじあ〟で離京した

女故に惡の誘惑
出所一週間、折角の溫情も無駄 窃盜重ね再び鐵窓へ

一度惡にそまつた人間は二度と再び眞人間に歸る事は出來ないものだらうか、而も惡にそまる人間の大部分は女故にである、漸く刑務所を出て當局の情ある世話で旅館迄世話して貰ひ未だ一週間も經たぬ間に女に通ふ金か慾しさに再び惡心を起し家宅侵入窃盜を働き忽ち御用となりスピーディに鐵窓に繋がれた男がある

本籍岩手縣西岩井郡萩莊村上黒澤七十五阿部清春（二十五）は一昨年滿洲で除隊の後滿洲計器公司に勤務中窃盜の罪で擧げられ八ヶ月間領事館刑務所に服役去る九日漸く刑期を終へて娑婆に出て當局の情で旅館まで世話して貰ひすつかり過去の惡を清算した風を裝つてゐたが女に通ふ金が慾しくなり十四日午後八時半永樂町三丁目九番地手塚商店二階の廣瀬ツマ方に家人不在とみて合鍵をもつて施錠を開き侵入し掛布團四枚（時價二十七圓）敷布團一枚（時價五圓）夜着布團一枚（時價六圓）、支那ドンス座布團四枚（十二圓）、計十一點（價格九十圓）及女物金側腕卷時計一（時價四十圓）を窃取し知らぬ顔してゐたのを十四日午後八時頃逮捕され犯行一切を自白して再び暗黒の世界に逆戻りした

大毎訪歐團來京

大阪毎日新聞社主催訪歐觀光團一行三十二名は二十一日午前八時着列車で來京、ヤマトホテル、國都ホテル及び向陽ホテルに分宿し二十二日、二十三日は新京見學、二十三日午後六時三十分發ハルピンに向ふ豫定である

大塚醫師結婚

滿鐵新京醫院内科醫師大塚一三氏（三一）は院長塚本良禎博士の月下氷人で前新京商業學校教諭西川正郎氏長女西川スミヱ孃（二二）との婚約整ひすでに結納が交され、來月一日の吉日を選んで新京神社で華燭の典を擧げる、新郎は京都帝大醫學部を昭和八年卒業と同時に滿鐵に入社以來新京醫院に休職し、研究心に燃ゆる青年、新婦は昭和十年春新京高等女學校を優秀な成績で卒業した才媛である

プレンソーダ

去る日新京署高等係に骨相家が迷ひ込んだので早速無料鑑定をさせた處▼中島主任さんは家庭圓滿この上もなく御平和？塔尾さん卅五六才で女難あり御注意とか▼これを聞いた某氏むべなる哉あの目尻のたれ樣是れは骨相家ならずとも頷けるよ……▼戸出部長さん精力絶倫浮氣なれども間違ひなしとはどんな意味か大席の反田さん絶對女難なしと折紙をつける、あゝそれなのに……

戀愛 髑髏組

(六十三)

林 杢兵衛
金子 士郎 畫

惡縁 (十)

「氣にしたぞ、其女の姿が何處にも見へぬでのう。さうしたら佐治兵衛の奴め、それ見ろと云はぬばかりに笑ひくさつた」

「一體大家さんは、何を語らぬことを申したので御座います？」

「つまり、其女が、拙者を捨てゝ逃げたと云ふのぢや、貧乏に愛想づかしをして……或はさうかも知れぬと拙者も思つた」

「そ、それはあんまりお情けなう御座います。妾の此の心が、あなた樣にもそのやうに……」

お峰は心僕思ひが胸に迫つて、が欲しさうだ。

「本當にさう思つたのではないが、そんなことになつても仕方がないと、ただ心配をしてゐたばかりぢや」

「そ、それでも妾は、お、お怨みに存じます。妾は……妾は……」

刑部の娘に縋りついて泣かずに居られないお峰の心情。

「疑つて、これは拙者が悪かつた。實はけふ、其女を喜ばすことがあつて、急いで歸つて參つたが、快よく酔つてゐたために、話もせずに寝て仕舞つた。それをあの、大家の佐治兵衛に邪魔されての……」

「妾が留守に致しまして、折角お喜みのところを、飛んだ御座いました」

「いや、さうではない、拙者が一言話しておけばよかつたのぢや、さうすれば其女に、こんな思ひはさせずに濟んだものを……」

「えゝツ－　それでは……？」

「本當の事を云ふと、其女の行く先も大抵は察して居た。いろいろと今までは、其女にばかりに苦勞をさせたが、よく耐へて呉れた。これからは決して其女に苦勞はさせぬ。さ、これを見るがいゝ、拙者も今度は雲州家へお抱への身となつたのぢや」

「えゝツ－」

「しかも江戸詰二百石、新刀指南役と致してあらう。何町道場を開くも差支えないと云ふお許しぢや」

「あゝあ」

がつかりして、お峰が大きく吐息。

(何んと云ふ横暴な真似をして仕舞つたのだらう)

刑部を持つお峰の手が、間もなくわなわなと震えてゐる。

「此の事を早く知らせて喜ばせやうと、その積りで戻りながら、途中快よく酔ひ過ぎて、知らぬ其女に余計な苦勞を一つさせた。許して呉れよ」

「いゝえ、飛んでもない。妾こそ、貴女樣のそんなお心とも知らず、毎日詰らぬ愚痴ばかり致して居りまして……」

「何も彼も黙つてゐた拙者が悪かつたのぢや、話が纏まつてから一時に喜ばせやうと思つてのう。ま、それはとも角、此の貧乏世帯を無事に此處まで支へて參つたのは、本當に其女の偉い手柄ぢや」

刑部の口から出た此の一言。お峰はどんなに嬉しかつたかも知れない。今迄の凡ゆる苦勞苦患は跡なく拭い去つたやうな氣がした。だが、そうした反面に又しても、馬者から財布を盗んだ一事が、取り返しのつかない暗い影となつて、良心の苛責にのた打ち廻らなければならないお峰だつた。

翌る朝、早くからもう佐治兵衛がやつて來た。

昨夜、よもすがら、まんぢりともせずに泣き過したお峰は、まだやつと起きたばかりで、これから顔を洗はうとしてゐたところだ。

「お早う、お峰さん、昨夜戻りましたかね」

「チョッ！」

苦々しい舌打ちと共に、お峰は静かに表戸を開けた。